

報告第 8 号

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の令和7年度収支決算及び令和8年度事業計画を別紙のとおり提出する。

令和 8 年 6 月 1 日

調布市長 長 友 貴 樹



令和7年度決算報告書及び  
令和8年度事業計画

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

# 目 次

## 令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1 概要	1
2 事業内容	9
(1) 展示事業	9
(2) 普及事業	10
(3) 資料収集・管理事業	19
(4) 資料整理・保存事業	22
(5) 閲覧サービス・情報公開事業	23
(6) 調査・研究事業	24
(7) 自主事業	28
(8) 施設管理運営事業	29
3 調布市武者小路実篤記念館利用状況報告	31
実篤記念館利用者数	31
4 役員・会議に関する事項	32
(1) 役員名簿（令和8年3月31日現在）	32
ア 理事及び監事	32
イ 評議員	32
(2) 会議の開催	32
ア 理事会	32
イ 評議員会	34
令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支計算書	36
令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館正味財産増減計算書	39
令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館貸借対照表	42
令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財産目録	43
令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財務諸表に対する注記	44
監査報告書	45

## 令和8年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1 基本方針	46
2 令和8年度重点的な取組	47
3 事業概要	49
4 事業内容	52
(1) 展示事業	52
(2) 普及事業	52

(3) 資料収集・管理事業	56
(4) 資料整理・保存事業	57
(5) 閲覧サービス・情報公開事業	57
(6) 調査・研究事業	58
(7) 自主事業	59
(8) 施設管理運営事業	60
令和8年度調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程	62
令和8年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支予算書	63

## 令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

### 1 概要

令和7年度は、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館（以下「財団」という。）が発足して13年目を迎え、指定管理者としての業務は2期目の7年目となりました（指定管理期間は1期目5年、2期目10年）。

調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）の設立理念に基づき、これまでの実績と信頼を活かしながら、市民が広く誇り得る文化の拠点として、身近で親しみのある教育・芸術・文化の場となるよう、良質で魅力のある事業を展開しました。また、組織運営の面においては、効率的であることを第一義とするとともに、安定性及び継続性のある組織運営体制を構築するよう努めました。

財団では、令和7年度は次のとおり事業目標を設定するとともに、多岐にわたる事業を展開しました。

#### <事業目標>

##### 1 武者小路実篤の顕彰

年7回の展示事業、普及活動、実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

##### 2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信できる日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の研究施設を目指します。

##### 3 次代を担う子どもへのアプローチ（博学連携事業）

学校教育において活用しやすいメニューや教材の開発と提供など、子どもたちへの積極的な働きかけにより、郷土ゆかりの文豪について学び、人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

##### 4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で柔軟な運営体制の構築を目指し、実篤公園を活用した新たな事業展開など、更なる市民サービスの向上を図ります。

##### 5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、武者小路実篤の作品や活動、生涯や魅力を伝えて参ります。地域や大学、近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力などに積極的に取り組みます。また、SNSを始めとした情報発信により、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

### <組織・運営目標>

- 1 財団の安定的、継続的な組織づくり、組織の透明性及び信頼性の向上を情報公開等で図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。
- 2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、事業目標を実現するために事業計画の達成に向けた取組を着実に進めて参ります。
- 3 安定した法人運営を行うために、人材の確保に努めるとともに、職員の人材育成を促進します。
- 4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行を広げることにより、全ての市民が利用できる施設として地域貢献を図り、来館者一人一人に満足してもらえるようにサービスの向上・充実に取り組みます。

実施した主な事業については、以下のとおりです。

#### (1) 展示事業

展示事業は実篤記念館事業の中心であり、年2回の特別展と5回の企画展を開催しました。調布市制施行70周年・実篤記念館開館40周年・武者小路実篤生誕140年の記念の年にふさわしい大型事業が続きました。

春の特別展「実篤の肖像」では、文学者が著した実篤の印象や人となり、芸術家が絵画や彫刻で表現した肖像、写真家が撮影したポートレート、妻・娘・孫から見た実篤の姿など、さまざまな「実篤の肖像」を通して、調布ゆかりの文化人である「武者小路実篤」という人物を今一度とらえ直す機会としました。富山県の高志の国（こしのくに）文学館が所蔵する岸田劉生「武者小路実篤像」など、遠方からも作品を借用し、当館のみならず首都圏で初出品する貴重な機会となりました。また、市内の古刹・深大寺の元三大師像大開帳が重なったのを機に、市内連携として同寺所蔵の実篤作品を展示し、同寺と併せて見学に訪れる例も散見されました。

秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」では、旧熊本藩細川家16代の当主で細川護熙元首相の祖父に当たる細川護立（ほそかわもりたつ）（1883-1970）と実篤の、生涯にわたる信頼の軌跡をたどり、『白樺』や新しき村を始めとする実篤の業績は、学習院時代に同級生としてはぐくまれた厚い友情に支えられていることを紹介しました。護立が設立した東京・目白の永青文庫所蔵作品を実篤記念館としては初めて出品し、会期中、東京・ミュージアムぐるっとパスを利用して双方の館へ来場した方が一定数あったと考えられ、相乗効果を実感することができました。

春・秋の特別展とも、会期を通じた入場者数は合計1,700人を超え、近年でもトップクラスの記録となりました。

そのほか、幅広い実篤の活動を紹介していくために、企画展では文学、書画、人物像等、多角的な視点からテーマを設けるよう心がけました。なかでも夏休み企画「武者小路実篤入門」では、実篤が調布市（現・実

篤公園)に移り住んだ年が市制施行と同じ昭和30年であることから、市制施行70周年を記念するコーナーを設けたほか、実篤をより身近に感じてもらうため、等身大パネルを制作して設置しました。夏休み企画「武者小路実篤入門」、秋季展「美術の世界は廣大―実篤愛蔵の名品―」、企画展「武者小路実篤と春夏秋冬」は、いずれも会期中入場者が1,000人を超え、企画展としては健闘しました。

また、年間を通して各展示内に「実篤記念館の40年」を特集するコーナーを設け、「開館への道のり」「チラシで見る特別展クロニクル」「七転び八起きの精神で」「資料収集の歩み」「学びと体験への取り組み」「情報技術の発達とともに」「サポートと連携の広がり」の7つのテーマ別に実篤記念館の歩みを振り返りました。

## (2) 普及事業

### ア 講演会・講座等事業

令和7年度は、開館40周年を記念する事業として、調布市にゆかりがある話題の作家・原田マハ氏を講師に招き、「実篤のひまわり―日本人のゴッホ愛は〈白樺〉から始まった―」と題してご講演いただきました。市内を中心とした限定的な広報であったにもかかわらず、定員の1.5倍の応募があり、参加者の満足度も高く、実篤を周知する機会として大きな成果がありました。

そのほか、調布市基本計画事業である「武者小路実篤を核とした特色ある事業の展開」に基づいて、講座やワークショップ等、鑑賞型から参加型まで、様々な形で幅広い世代に対して良質な事業を実施し、身近で親しみのある教育、文化・芸術の場として魅力ある事業を提供しました。初夏の自然観察会、梅ジャム作り、夏休みの子ども向け講座、親子工作講座、製本講座、読書講座といった定例の講座で、いずれも定員を超える応募と高い参加率が続きました。令和7年度から申込にWEBフォームを導入したことにより、従来の往復葉書に比べ気軽に申し込めるようになったことの効果が表れていると考えられます。引き続き、普及事業の実施と適時の広報に努めて参ります。

### イ 学校教育・地域との連携事業

恒例となっている学校連携事業として、近隣小学校のどんぐり拾いや町たんけん、若葉小学校による実篤記念館の展覧会鑑賞、実篤公園の写生とその作品展示、第七中学校の調布調べ、第四中学校・第八中学校・神代中学校2年生の職場体験に対応しました。

そのほか、夏休みを前に市内小・中学校に全校配布しているチラシの表紙は第四中学校美術部に依頼したほか、第八中学校園芸部が部活動の一環として、実篤記念館の中庭や実篤公園の植栽手入れを令和7年度内に2回実施しました。

調布市教育委員会教育部指導室が実施する若手教員育成研修(初任者研修)などの機会をとらえ、実篤記念館が学校・地域連携に特に力を入れていることを発信し続けたことが実を結びつつあり、引き続き、未来の利用者となる子どもへのアプローチを積極的に継続・発展させて参ります。

また、恒例となっている市内連携として、実篤記念館の夏休み企画展の会期中に郷土博物館の展示コーナーを設け、令和7年度は「実篤公園は縄文遺跡だった？」をテーマに展示いただきました。

近年力を入れている連携として、近隣学童クラブ向けに実施している実篤記念館と実篤公園の見学、出張

工作という年3回の一連プログラムについて、例年のあおぼ・わかばの2つの学童クラブに、令和7年度から東部児童館学童クラブが加わりました。このほかにも、新たに多摩川小学校学童クラブ、東部児童館、青少年ステーション（CAPS）と連携事業を実施しました。

日頃の連携を活かし、近隣学童クラブの協力を得て、実篤没後50年事業を見据えたイベントとして、振付師やタレントとして活躍する、ラッキィ池田氏を招いて「ラッキィ池田さんと踊って遊んで、学んじゃおう！」を開催しました。実篤のことを知らなくても「体感」できる子ども向けプログラムとして手応えがあり、令和8年度には公募による実施を予定いたします。

また、調布市と調布市文化・コミュニティ振興財団が共催する調布国際音楽祭2025のサテライトコンサートに実篤記念館として初めて会場を提供し、85名の参加がありました。今後も文学や美術にとどまらない、幅広い利用者層の獲得に努めて参ります。

そのほか、11月には調布市西部公民館で出張展示「武者小路実篤再発見 直筆複製と写真から」を実施し、財団職員が関連講座の講師を務めました。

令和7年度は、市制施行70周年を記念した「調布市制施行70周年キャンペーン」により、京王電鉄株式会社が実施した駅スタンプアプリ「エキタグ」スタンプラリーのイベントにおける施設スタンプの一つとして実篤記念館が選ばれ、10月1日から1月15日までの期間中に、2,123個のタグ取得がありました。入場しなくてもタグの取得は可能でしたが、これを機会に初めて入場された方も多く、入場者数の底上げにつながりました。

そのほか、スタンプラリーなど回遊型の事業では、東京都教育委員会が主催する「東京文化財ウィーク2025」や武蔵野コッツウォルズによる「森の地図スタンプラリー」は、周遊効果が高い取組として定着しています。

#### ウ ボランティア事業

ボランティア活動では、実篤公園や旧実篤邸の見どころを案内するガイドグループ、事業の補助などを行う普及事業グループ、旧実篤邸の清掃や中庭の植物手入れ、開架図書整理などを行う環境整備グループ、他館図録の簡易目録作成や実篤作品のテキスト入力と校正を行うデータ入力グループの4グループが活動しています。

令和5年度のボランティア養成講座を経て登録者が増えたことから、ほぼ毎週の土曜・日曜・祝日でガイドを実施できる環境が整い、活動の充実とサービスの向上につながっています。コロナ禍で縮小していた普及事業の開催規模が元に戻りつつあるなか、ボランティアによるサポートは大きな力となっています。データ入力や校正も着実に件数を重ね、実篤自伝小説「或る男」「一人の男」2作品の入力と校正が完了しました。このデータを活用し、令和8年度の実篤没後50年事業として、実篤自伝小説『或る男』の出版を予定しています。

ボランティア向けステップアップ講座では、近隣文化財の見聞を広めることを目的として、狛江市立古民家園の文化財や事業について、狛江市教育委員会の職員から解説を受けました。活発な連携や豊富な事業内容に、参加者と講師の間でたくさんの質疑が交わされ、有意義な講座となりました。

また、調布市市民活動支援センターが募集する調布サマーボランティア（中学生以上）を令和5年度から

若干名受け入れており、地域貢献の場を提供しつつ、夏休みの普及事業の一部をサポートしていただいています。

#### エ 友の会事業

友の会は実篤記念館と来館者や実篤ファンを結ぶものであり、会員の増強と事業の充実に努め、各種情報を会員に提供する友の会ニュースを定期的に発行しました。

#### オ 広報事業

実篤記念館の事業活動を始めとして、実篤記念館と実篤公園の魅力をより多くの方々に知ってもらうために、広報を積極的に行いました。年間を通して、報道各社へ展示や行事についてリリースを送付するなど情報を提供し、新聞やテレビ等全国展開のメディアや、ケーブルテレビや調布FM等地域メディアの取材を積極的に受けました。

実篤記念館公式SNSでは、実篤や記念館に関するきめ細かい情報提供に努めました。

また、以前から要望の高かった公式Instagramのアカウントを、開館40周年記念日となる10月29日に開設しました。

ぐるっとパス事業では、「東京・ミュージアムぐるっとパス2025」事業に参加することで、実篤記念館の活動の周知と広報の拡充を図りました。

「印刷物編集・刊行事業」では、広く実篤への理解を深めるために、春・秋の特別展パンフレットや小・中学生向けの解説シートの作成、実篤記念館事業を紹介する館報などを編集・刊行しました。

### (3) 資料収集・管理事業

#### ア 資料収集事業

令和7年度は、各方面から155点の寄贈を受け、購入した149点（調布市美術作品等取得基金により購入された美術品2点・原稿2点を含む）と合わせて計304点を収集しました。

#### イ 資料管理事業

指定管理業務として、引き続き所蔵作品の貸出に関わる申請・承認や貸出作業に対応しました。また、貴重な作品を保全するため動産保険に加入しました。

### (4) 資料整理・保存事業

収集した作品・資料を速やかに整理して、良好な状態で保存し、貴重な作品・資料を後世に伝えられるよう努めました。資料状態の維持・改善のため、作品の修復等を行い、図書や額装作品の中性紙保存箱や、書画作品の紫外線による褪色を防ぐために額用のUVカットアクリルを作製しました。

旧実篤邸内の所蔵品の虫害対策として、消毒作業を実施しました。

また、1点しかないオリジナル資料の保存と展示公開の両立を図るため、資料の複製を製作しました。

### (5) 閲覧サービス・情報公開事業

#### ア 閲覧サービス事業

閲覧室での開架図書を中心とする一般閲覧業務やレファレンス業務では、利用者のニーズを汲み上げる丁寧な対応を心がけ、資料の活用促進を図りました。また、展覧会や事業に合わせて図書を紹介するなど、資料利用のフロントとしてサービスの充実にも努めました。

特別閲覧では、専門的な知識と情報を活用し、高度な質問や調査にも対応しました。

#### イ 情報公開事業

コンテンツや情報の充実に努め、より多くの方々に収蔵品情報や各種事業、実篤関連情報、事業記録等を知ってもらうために、引き続き情報提供システム（収蔵品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）を安定的に運用するように努めました。平成17年の現行システム稼働開始から21年、その後の機器入替からも13年が経過し、機器・システムともに旧式化・老朽化しています。技術の進歩と情報利用環境及びニーズの変化を踏まえた検討をもとに、令和7年度はリニューアル2年目の作業として、収蔵品データベースのシステム設計とデータ整備を実施しました。

また、令和6年度から2箇年計画で制作した映像作品「実篤の文学作品に親しむ7 お目出たき人」が完成し、収蔵品データベースで公開しました。

### (6) 調査・研究事業

特別展及び企画展に関連する収蔵資料や個人・他館収蔵資料の調査を実施しました。

このほか、関連書簡の翻刻、収蔵資料の撮影などを行い、その成果を展覧会や普及事業に活用しました。

また、令和5年度から国文学研究資料館が実施する近代文学者草稿のデジタル化プロジェクトに参画しており、実篤記念館が収蔵する実篤自筆原稿600点余（合計8,384枚）のうち、約半数が国文学研究資料館の「国書データベース」で既に公開されています。当初は2箇年で完了する予定でしたが、令和6年度に撮影が終了している残りの約半数は、公開が令和8年度に延期されました（令和8年4月公開済）。

### (7) 自主事業

#### ア 物品販売事業

ミュージアムグッズの販売を通して、広く実篤作品の魅力や実篤記念館の活動を周知し、認知度を高めるとともに、自主財源を増やすことで自主事業の充実を図りました。

令和7年度は、グラデーションカラーの実篤手ぬぐいとハンカチ、実篤アクリルスタンド（背景カードつき）、旧実篤邸ポストカード5種類を新たに制作・発売しました。

毎年バレンタインシーズンに発売、好評を得ている実篤チョコ限定版について、令和7年度は4,500個を製作し、実篤記念館窓口では1月17日から販売開始しました。

令和5年10月から通年で開始した、一部ミュージアムグッズのオンライン販売も順調に推移しており、実篤チョコを始め、『武者小路実篤名言集 生きるなり』や複製色紙等が着実に売れ行きを伸ばしました。

また、利用者の利便性向上と窓口会計業務の効率化のために、令和6年4月から窓口での支払いにキャッシュレス決済（電子マネー又はクレジットカードを用いた決済）を導入しています。

## イ 自主事業

駐車場に設置した飲料の自動販売機の収益により自主財源を得て、一般会計事業に活用しました。

また、記録写真・作品写真等の貸出の対応を行いました。

物品販売の収益を自主事業の充実に活かし、朗読ワークショップを開催したほか、地域連携・博学連携の一環として桐朋学園大学・大学院学生による観梅のつどいコンサートを実施しました。

開館40周年記念として、来館・来園スタンプラリーを一新し、実篤公園・旧実篤邸・実篤記念館の合計3箇所を巡ってスタンプを集めると、1枚の大きな絵が完成するデザインに改めました。デザインは調布市ゆかりのイラストレーター・黒木ユタカ氏に委託しました。

そのほか、自主事業として、施設管理に関するアドバイザーを置き、施設・設備の不具合の状況確認、対処方法や修繕について助言を得て、財団が実施する施設管理をさらに適切なものとするよう努めました。また、調布市が実施する実篤記念館設備等改修工事設計についても、設計者・専門家としての立場から、課題の改善に向けて助言をいただきました。

## (8) 施設管理運営事業

### ア 実篤記念館施設管理運営

開館から40年が経過し、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生の件数が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、収蔵する実篤関連の資料や作品を永く後世に伝えていくため、良好な展示及び保存環境を確保し、また、利用者が気持ちよく鑑賞できるよう、施設や設備の日常管理に努めました。

展示室・閲覧室、収蔵庫の空調設備については、温湿度を記録し、適正な環境を保てるよう状況を確認しながら空調機器の稼働調整に努めましたが、特に地下収蔵庫の湿度と展示室の暖房においてコントロールに苦慮しました。

令和7年度は、隔年で実施している収蔵庫内の燻蒸作業を実施しました。

収蔵庫外周部やエレベータピット内等、各所で断続的に続いていた漏水は確認されず、雨漏りもありませんでした。

空調について、2階収蔵庫やフィルム収蔵庫を始め、展示室・閲覧室・地下収蔵庫・執務エリア等、館内の大半を制御する系統においても相次いで故障が発生し、2階収蔵庫の空調配管等、原因が特定された箇所から順次修繕しました。一部は令和8年度に調布市による修繕を予定しています。

そのほか、経年劣化により断線した電話線の補修と仮設の引き込み、消防設備改修、展示室ブラインド交換等を実施しました。

また、調布市が実施する実篤記念館設備等改修工事設計に際し、調布市総務部宮繕課、郷土博物館、設計会社、財団施設管理アドバイザー及び職員を交え、検討を重ねています。

### イ 実篤公園日常管理

調布市より受託した実篤公園の日常管理では、誰もが安心して安全に実篤公園を利用できるように、必要に応じて調布市環境部緑と公園課と協議しながら、公開に関する業務、清掃や警備等、実篤公園と旧実篤邸

の日常管理を行いました。

令和7年度は、旧実篤邸北側の排水路が長年の使用で目詰まりし、溜まった雨水が地下室や基礎部の傷み、カビの原因になっていたことから、排水設備を改修しました。

また、実篤公園の一部が東京都の土砂災害特別警戒区域に指定されているため、調布市が実施する対策工事の設計に際し、保護すべき樹木等について専門家と財団職員で調査し、提案しました。

#### (9) 財団運営

令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組むことができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たれるよう職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげるように努めました。

財団では、柔軟な組織運営を図り、総務部門と事業部門の職員は、それぞれの業務を理解した上で実務に当たることができるよう緊密に情報共有を行い、協力しながら財団全体の事業運営を活性化させています。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、喫緊の課題として世代交代を図るために、財団内の実務を通して、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を進めたほか、事業・総務ともに専門分野を始めとした研修に参加しました。

さらに人材育成の観点から、常勤職員・非常勤職員とも人事評価制度を導入し、高い目的意識を醸成しながら組織の活性化につなげました。労務管理については、従来から課題となっていた給与計算事務を社会保険労務士事務所に委託して業務の効率化を図ったほか、助言を得ながら規則等の整備を実施しました。

運営費用については、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、効率的・効果的な事業運営を進め、経費の抑制を図りました。自主事業では物販事業の収入を活用するなど、自主財源の確保を積極的に行い、事業全体の充実を図りました。

利用者サービスについては、アンケート等により利用者のニーズを把握して的確な対応を図り、事業や施設の管理運営、利用者の満足度向上や利用促進に反映するように努めました。

また、若葉学校地区協議会の一員として、防災訓練やその他の行事等に参加・協力するなど、調布市の監理団体として地域への貢献を図りました。

## 2 事業内容

### (1) 展示事業

事業名	実施日	入場者(人)	備考
春季展「自然之傑作集－実篤が描く野菜と果実－」	令和7年3月15日(土)～4月20日(日)	大人 417 子ども 56 計 473	18日 (4月のみ)
春の特別展「実篤の肖像」	4月26日(土)～6月8日(日)	大人 1,623 子ども 95 計 1,718	38日
深大寺所蔵実篤作品展示			
リレー展示「実篤記念館の40年」第一弾「開館への道のり」			
夏休み企画「武者小路実篤入門」	7月5日(土)～8月31日(日)	大人 836 子ども 462 計 1,298	50日
調布市郷土博物館コラボ展示「実篤公園は縄文遺跡だった？」			
リレー展示「実篤記念館の40年」第二弾「チラシで見る特別展クロニクル」			
秋季展「美術の世界は広大－実篤愛蔵の名品－」	9月6日(土)～10月13日(月・祝)	大人 968 子ども 81 計 1,049	33日
リレー展示「実篤記念館の40年」第三弾「七転び八起きの精神で」			
秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」	10月25日(土)～12月7日(日)	大人 1,683 子ども 52 計 1,735	38日
リレー展示「実篤記念館の40年」第四弾「資料収集の歩み」			
調布市西部公民館出張展示「武者小路実篤再発見－直筆複製と写真から」	11月6日(木)～11月25日(火)	873	17日
企画展「武者小路実篤と春夏秋冬」	12月13日(土)～令和8年1月25日(日)	大人 1,246 子ども 49 計 1,295	33日
リレー展示「実篤記念館の40年」第五弾「学びと体験への取り組み」			
企画展「続・自筆原稿の魅力」	1月31日(土)～3月1日(日)	大人 742 子ども 45 計 787	26日
リレー展示「実篤記念館の40年」第六弾「情報技術の発達とともに」			
春季展「版画に親しむ」	3月7日(土)～4月12日(日)	大人 509 子ども 55 計 564	21日 (3月のみ)
リレー展示「実篤記念館の40年」第七弾「サポートと連携の広がり」			

## (2) 普及事業

## ア 講演会・講座等事業

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
展示解説 春季展「自然之傑作集—実篤が描く野菜と果実—」	財団職員	令和7年4月12日(土)	実篤記念館	15
展覧会関連文学作品閲覧用ファイル設置(春の特別展「実篤の肖像」関連企画)		4月26日(土)～6月8日(日)	実篤記念館	会場に設置
展示解説 春の特別展「実篤の肖像」	財団職員	5月9日(金)、6月1日(日)	実篤記念館	37
初夏の自然観察会	富田広氏(自然観察指導者)	5月11日(日)	実篤公園	20
展覧会関連資料閲覧用ファイル設置(リレー展示「実篤記念館の40年」第一弾「開館への道のり」関連企画)		5月15日(木)～6月8日(日)	実篤記念館	閲覧室に設置
「作ってみよう！梅ジャム」	財団職員	5月31日(土)	実篤記念館、調布市東部公民館	12 (うち中学生以下4)
夏休み自由研究サポート(実篤ぬりえで暑中見舞い葉書を書こう！、実篤モバイルを作ろう！、実篤ジグソーに挑戦！、学習サポート、実篤マンホールで拓本を体験しよう！、シュロの葉バッタを作ろう！、鑑賞パズルで実篤の絵を見よう！)	財団職員、ボランティア	7月19日(土)～8月31日(日)	実篤記念館	138 延べ250件 (うち中学生以下88)
展示解説 夏休み企画「武者小路実篤入門」	財団職員	7月25日(金)、8月17日(日)	実篤記念館	38 (うち中学生以下6)
「作ってみよう！私だけの本」(3回連続)	一河直樹氏(小学校図画工作科担当教諭)、岡野暢夫氏(製本工房リーブ)	8月2日(土)・3日(日)、7日(木)	実篤記念館、仙川ふれあいの家	13 (小・中学生のみ)
親子講座「お気に入りの植物ずかんを作ろう！」	富田広氏(自然観察指導者)	8月11日(月・祝)(同日2回開催)	実篤記念館	19(うち中学生以下9)

《特別編》「実篤に挑戦！うちに筆と墨で絵をかこう」	菱沼陽士女氏 (絵画講師)	8月23日(土) (同日2回開催)	実篤記念館	19(うち中学生以下9)
展示解説 秋季展「美術の世界は広大ー実篤愛蔵の名品ー」	財団職員	9月19日(金)、 10月4日(土)	実篤記念館	18
展覧会関連書簡閲覧用ファイル設置(秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」関連企画)		10月25日(土)～ 12月7日(日)	実篤記念館	会場に設置
来館・来園記念スタンプラリー新デザイン設置		10月25日(土)～	実篤記念館・ 公園、旧実篤邸	
展示解説 秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」	財団職員	11月1日(土)、 12月5日(金)	実篤記念館	39
秋の特別展関連講座「細川護立と実篤が愛したセザンヌ」	佐々木英理子氏 (永青文庫主任学芸員)	11月16日(日)	調布市東部公民館	28
展覧会関連文学作品閲覧用ファイル設置(企画展「武者小路実篤と春夏秋冬」関連企画)		12月13日(土)～ 令和8年1月25日(日)	実篤記念館	会場に設置
展示解説 企画展「武者小路実篤と春夏秋冬」	財団職員	12月19日(金)、 1月18日(日)	実篤記念館	54
親子講座「作ってみよう！お正月のリース」	松田研二氏 (自然遊びの先生)	12月21日(日)	実篤公園、調布市東部公民館	16
製本講座〈初級編〉(2回連続)	岡野暢夫氏 (製本工房リーダー)	1月17日(土)、 24日(土)	仙川ふれあいの家	14
展覧会関連自筆原稿閲覧用ファイル設置(企画展「続・自筆原稿の魅力」関連企画)		1月31日(土)～3月1日(日)	実篤記念館	会場に設置
展示解説 企画展「続・自筆原稿の魅力」	財団職員	2月6日(金)、28日(土)	実篤記念館	12
企画展「続・自筆原稿の魅力」関連講座 読書講座「実篤の「大東亜戦争私感」を読む」	瀧田浩(二松学舎大学教授)	2月15日(日)	調布市東部公民館	17
展示解説 春季展「版画に親しむ」	財団職員	3月20日(金・祝)	実篤記念館	8
「実篤に挑戦！筆と墨で絵をかこう」		3月21日(土)・ 22日(日)	実篤記念館	30 (うち中学生以下12)
団体解説(予約制)	財団職員	令和7年度	実篤記念館	181 (16回)

イ 学校教育・地域との連携事業

(7) 学校教育・地域連携

事業名	開催日	会場	連携・協力団体	参加者 (人)
調布市立若葉小学校5年生 実篤公園写生色紙作品展 示	令和7年3月15日(土) ～4月20日(日)	実篤記念館	調布市立若葉小学 校5年生(5クラ ス)、引率	20 (20点)
むさしの・ガーデン紀行 第22回森の地図スタンプ ラリー	4月1日(火)～6月8日 (日)	実篤記念館ほかリ アルラリーポイン ト計30箇所	武蔵野コッツウォ ルズ	
公園見学	4月25日(金)	実篤公園	調布市立若葉小学 校3年生(5クラ ス)、引率	163
記念館・公園見学	4月29日(火・祝)	実篤記念館・公園	東京農業大学第一 高等学校中等部、 引率	41
公園見学	5月14日(水)、28日 (水)・29日(木)	実篤公園	調布市立あおば学 童クラブ、引率	54
連携に向けた事前打ち合 わせ	5月22日(木)	実篤記念館	調布市立東部児童 館学童クラブ・東 部児童館職員	3
公園見学	5月27日(火)	実篤公園	調布市立若葉小学 校2年生(5クラ ス)、引率	151
夏休み事業案内チラシ表 紙イラスト作成	5月		調布市立第四中学 校美術部	1
連携に向けた事前打ち合 わせ	6月4日(水)	実篤記念館	調布市立あおば学 童クラブ・わかば 学童クラブ・東部 児童館学童クラブ 職員	3
調布国際音楽祭2025 サ テライトコンサートin実 篤記念館	6月7日(土)	実篤記念館	調布市、調布市文 化・コミュニティ 振興財団(共催)	85
公園見学	6月7日(土)	実篤公園	桐朋女子高等学 校、引率	31
教材提供(作品展用)	6月10日(火)		調布市立あおば学 童クラブ	
職場体験(事前訪問)	6月24日(火)	実篤記念館	調布市立第四中学 校2年生	4
公園見学	6月27日(金)	実篤公園	桐朋小学校1年生、 引率	26

夏休み事業案内チラシ作成・配布	6月		市内幼稚園・保育園児、小・中学生 (内、調布市立小学校児童・中学校生徒は全員配布)	19,000 枚配布
教職員向け実篤記念館・公園案内チラシ作成・配布	6月		市内小・中学校教職員、幼稚園・保育園教職員	1,400 枚配布
公園竹提供対応(七夕用)	6月～7月	実篤公園	調布市立東部保育園・東部児童館・東部公民館、空とべ!つつじ、太陽の子つつじヶ丘保育園、ブライイト保育園、パイオニアキッズ第二仙川園、パイオニアキッズつつじヶ丘園	
調布市立若葉小学校5年生 実篤公園写生色紙作品 実篤記念館ホームページ・キッズギャラリー公開	7月1日(火)～令和8年 3月31日(火)		調布市立若葉小学校5年生(5クラス)、引率	166
職場体験	7月1日(火)～3日(木)	実篤記念館・公園	調布市立第四中学校2年生	4
公園見学(地域調べ)	7月2日(水)	実篤公園	調布市立第八中学校1年生	10
展覧会见学用ワークシート作成、事前学習用解説シート提供	7月2日(水)		調布市立若葉小学校図画工作教諭	
記念館見学	7月8日(火)・9日(水)、 11日(金)	実篤記念館	調布市立若葉小学校4年生(4クラス)、引率	141
記念館見学・インタビュー	7月15日(火)	実篤記念館	豊島岡女子学園高等学校3年生	1
記念館・公園見学	7月19日(土)	実篤記念館・公園、旧実篤邸	調布市青少年ステーション(CAPS)	4
若手教員育成研修(初任者研修)	7月31日(木)	実篤記念館・公園、旧実篤邸	調布市教育委員会指導室	34
記念館・公園見学(博物館実習)	7月31日(木)	実篤記念館・公園、旧実篤邸	玉川大学学芸員課程学生、引率	18

記念館・公園見学・解説	8月5日(火)	実篤記念館・公園	調布市立東部児童館学童クラブ、引率	52
記念館見学・解説	8月6日(水)	実篤記念館	調布市立あおば学童クラブ、引率	55
記念館見学・解説	8月21日(木)	実篤記念館	調布市立わかば学童クラブ、引率	57
調布サマーボランティア受入(《特別編》「実篤に挑戦!うちわに筆と墨で画をかこう」補助)	8月23日(土)	実篤記念館	調布市市民活動支援センター	4
出張ワークショップ	8月27日(水)	調布市立多摩川小学校学童クラブ	調布市立多摩川小学校学童クラブ	57
記念館・公園見学(学習支援)	9月2日(火)	実篤記念館・公園	訪問型支援「みらい」、調布市教育委員会教育部指導室	4
職場体験(事前訪問)	9月3日(水)	実篤記念館	調布市立第八中学校2年生	2
職場体験(事前訪問)	9月5日(金)	実篤記念館	調布市立神代中学校2年生	4
職場体験	9月9日(火)~11日(木)	実篤記念館・公園	調布市立第八中学校2年生	2
記念館・公園見学(地域調べ)	9月12日(金)	実篤記念館・公園	調布市立第七中学校1年生	5
出張工作ワークショップ	9月12日(金) (同内容2回開催)	調布市立東部児童館	調布市立東部児童館	20
職場体験	9月17日(水)~19日(金)	実篤記念館・公園	調布市立神代中学校2年生	4
東京文化財ウィーク2025(企画事業)	10月1日(水)~11月30日(日)	実篤記念館(企画事業)、旧実篤邸(通年公開)	東京都教育委員会	
駅スタンプアプリ「エキタグ」スタンプラリー 調布市制施行70周年記念キャンペーン(各施設スタンプ)	10月1日(水)~令和8年1月15日(木)	実篤記念館ほか調布市内施設と京王線駅・計13箇所(各施設スタンプは4箇所)	京王電鉄株式会社、調布市生活文化スポーツ部産業振興課	タグ取得数 2,123 個
調布市PR動画制作 下見・撮影	10月10日(金)、23日(木)	実篤記念館・公園	調布市生活文化スポーツ部産業振興課	5
公園見学(どんぐり拾い)	10月21日(火)	実篤公園	調布市立滝坂小学校2年生(3クラス)、引率	95

記念館見学(町たんけん)	10月23日(木)	実篤記念館	調布市立若葉小学校2年生、引率	36
植物手入れ	11月14日(金)	実篤記念館	調布市立第八中学校園芸部、引率	5
公園写生	11月26日(水)、28日(金)	実篤公園	調布市立若葉小学校5年生(2クラス)、引率	67
	12月5日(金)、16日(火)、18日(木)		調布市立若葉小学校5年生(3クラス)、図画工作教諭	109
生態調査協力(アンケート設置)	11月28日(金)~12月5日(金)	実篤記念館・公園	専修大学文学部学生	
地域清掃	12月16日(火)	実篤公園	調布市立第四中学校1年生(1クラス)	34
公園見学	12月17日(水)	実篤公園	調布市立あおば学童クラブ	61
公園見学	12月18日(木)	実篤公園	調布市立東部児童館学童クラブ	50
公園見学	12月26日(金)	実篤公園	調布市立わかば学童クラブ	44
公園見学	令和8年1月20日(火)	実篤公園	明治大学附属明治高等学校1年生	57
公園見学	1月21日(水)	実篤公園	東京都立世田谷泉高等学校	16
出張ワークショップ	2月25日(水) (同内容2回開催)	東部児童館学童クラブ	調布市立東部児童館学童クラブ	46
出張ワークショップ	2月26日(木)	あおば学童クラブ	調布市立あおば学童クラブ	49
植物手入れ	2月27日(金)	実篤公園	調布市立第八中学校園芸部、引率	12
事業用資料提供	2月27日(金)		台東区立書道博物館	印刷物 3種
出張ワークショップ	3月25日(水) (同内容2回開催)	わかば学童クラブ	調布市立わかば学童クラブ	47
「ラッキィ池田さんと踊って遊んで、学んじゃおう！」	3月28日(土) (同日2回開催)	実篤公園	調布市立あおば学童クラブ・わかば学童クラブ・東部児童館学童クラブ、引率・保護者ほか	参加41 (小学生)、 見学45
小・中学校図書館出張パネル制作(新規1枚)	3月			

## (イ)実習生受入

事業名	開催日	会場	受入人数(人)
学芸員実習	令和7年8月1日(金)～8月8日(金)	実篤記念館・公園、旧実篤邸	4

## (ウ)講師派遣

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
全国文学館協議会 第10回展示情報部会	財団職員	令和7年11月14日(金)	前橋文学館	46(30館・団体)
東京都立大学オープンユニバーシティ秋期講座対面特別企画 日本の魅力ある博物館・美術館シリーズ 調布市武者小路実篤記念館 講座名「武者小路実篤を知る」	財団職員	11月21日(金)、28日(金)	東京都立大学飯田橋キャンパス、実篤記念館・公園、旧実篤邸	15
調布市制施行70周年記念事業 文学講座「武者小路実篤再発見～「友情」やかぼちゃの絵だけではない実篤を知る～」第2回「作家で、画家で、ふざけん坊なパパ 人間・実篤を知ろう」	財団職員	11月22日(土)	調布市西部公民館	17

## ウ ボランティア事業

ボランティア登録者33人(令和8年3月31日現在)

活動内容		実施回(回)	活動者(人)	備考
ガイドグループ	ボランティアガイド	42	109	利用者 362組、780人
普及事業グループ	掲示作業	6	16	
	開催事業補助	11	24	
環境整備グループ	植物手入れ	5	14	
	開架図書整理	5	14	
	防虫対策	4	15	
	清掃・見回り	2	5	
データ入力グループ	他館図録データ入力作業	20	32	入力件数304件
	実篤作品等テキストデータ入力作業	25	25	
広報物発送作業		9	35	
ボランティアステップアップ講座		1	10	
ボランティア総会・連絡会等		2	19	

エ 友の会事業

令和7年度友の会会員数42人(賛助会員：9人、一般会員：33人) 令和8年3月31日現在

事業内容	内容	発行
友の会ニュース発行	事業や実篤関連情報を提供	212号～217号
賛助会員特典送付	特別展図録(春・秋)、カレンダー	

オ 広報事業

(ア) 広報資料の作成・配布

事業内容	対象	件数
調布市情報掲載(市報、市SNS、ちょうふの教育等)	一般	160
X(旧ツイッター)独自アカウント	一般	722
X(旧ツイッター)独自アカウントフォロワー数(令和8年3月31日現在)		4,016
Instagram独自アカウント(令和7年10月29日開設)	一般	50
Instagram独自アカウントフォロワー数(令和8年3月31日現在)		98
広報リリース作成、情報提供	新聞社、テレビ局、インターネット情報サイト	107
取材対応	新聞社、テレビ局、出版社、インターネット情報サイト	92
撮影支援事業対応(調布フィルムコミッション)		1
事業広報用簡易ポスター・チラシ作成、掲示	一般	59
事業広報用簡易ポスター・チラシ作成、配布	一般	10 (延べ126箇所)
発行物発送(解説シートNo. 76～78、No. 16～18改訂版)	関係機関、都庁交換、市内交換	105
発行物発送(出張パネル校内展示案内)	関係機関、市内交換	28
秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」ポスター・チラシ作成	一般	1 (ポスター700枚／ チラシ15,000枚)
発行物発送(特別展パンフレット、解説シート)	関係者、関係機関、都庁交換、市内交換	459
春の特別展「よみがえる武者小路実篤・美愛眞の世界ー若松英輔コレクションを中心にー」及び移動展「若松英輔コレクションに見る 武者小路実篤・美とことばの宇宙」ポスター・チラシ作成	一般	1 (ポスター500枚 ／チラシ15,000 枚)

## (イ)印刷物編集・刊行事業

資料名	種別	対象	発行	部数	備考
春の特別展『実篤の肖像』パンフレット	図録	一般	令和7年4月	1,000部	24頁 有償頒布 930円(税込)
解説シート「もっと知りたい武者小路実篤」No. 76~78	解説シート	一般	7月	各5,000部	無償配布
館報『美愛眞』第49号	館報	一般	9月	3,000部	無償配布
秋の特別展『細川護立と武者小路実篤』パンフレット	図録	一般	10月	1,000部	24頁 有償配布 660円(税込)
館報『美愛眞』第50号	館報	一般	令和8年3月	3,000部	無償配布
令和8年度展示案内	展示日程	一般	3月	20,000部	無償配布

## (ウ)ホームページ

活動内容	対象	件数等
ホームページ(毎月更新・臨時更新):おしらせ、公園の季節情報、理事会・評議員会議事録、財団概要、地域連携(スタンプラリー・文化財ウィーク)、ボランティア活動成果「他館図録簡易目録」、職員募集、収藏品貸出情報、令和5-6年度収集新刊図書・雑誌、公開データ修正(FAQ・資料室)、新作映像公開、外部で開催される講座・展覧会、ミュージアムショップ、インスタグラムアカウント開設リンク、博物館学芸員実習、実篤没後50年企画案内、キッズギャラリー	一般	更新回数:26回
		年間アクセス数 8,535,324件

## (エ)ぐるっとパス事業

事業名	内容	件数等
ぐるっとパス2025利用者	ぐるっとパス2025の利用者数	625人
ぐるっとパス2025販売数	ぐるっとパス2025の窓口販売数	13件
ぐるっとパス2025引換数	ぐるっとパス2025の窓口引換数	0件

## (オ)視察

視察者・団体	実施日	目的	人数
調布市郷土博物館	令和7年4月15日(火)	施設見学	5
東村山市花さき保育園	5月10日(土)	初夏の自然観察会視察及び講座運営に関する意見交換	2
調布市教育委員会	5月21日(水)	施設見学	2
筑波大学准教授	9月24日(水)	実篤公園生物調査	1
調布市教育委員会	10月31日(金)	社会教育施設の視察	3
調布市教育委員会	12月18日(木)	社会教育施設の視察及び意見交換	6

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集

資料区分	寄贈(点)	購入(点)	寄託(点)	合計(点)
美術品	10	2※2	0	12
図書・逐次刊行物	107	142	0	249
印刷物	31	2	0	33
原稿	0	2※2	0	2
書簡	6	0	0	6
写真	0	0	0	0
映像資料	0	1※1	0	1※1
その他資料	1	0	0	1
(総計)	155	149	0	304

令和8年3月31日現在の収蔵品点数66, 132点

※1 財団制作映像「実篤の文学作品に親しむ7「お目出たき人」」(約16分)

※2 調布市美術資料等収集委員会開催：令和7年12月23日午前11時～12時(会場：調布市役所5階特別会議室)。調布市美術作品等取得基金購入点数：美術品2点・原稿2点(令和8年3月納品)

イ 資料管理

種別	件数	点数	主な利用内容	期間
作品・資料貸出	6件	1点	若葉町自治会 若葉町秋祭手ぬぐい複製製作 若葉町秋祭手ぬぐい 1点	令和7年4月24日(木)～9月30日(火)
		1点	京都市美術館(京都市京セラ美術館) 特別展「民藝誕生100年ー京都が紡いだ日常の美」(会期：令和7年9月13日(土)～12月7日(日)) 木喰明満「薬師如来坐像」 1点	8月13日(水)～令和8年1月31日(土)
		31点	茅ヶ崎市美術館 企画展『白樺』日本における西洋美術の導入と広がり(会期：令和7年9月2日(火)～11月9日(日)) 実篤「笥図」ほか 計31点	8月27日(水)～11月30日(日)
		5点	岡山県立美術館 特別展「美と祈りー近現代日本美術にみるキリスト教」(会期：令和8年1月9日(金)～3月1日(日)) 河野通勢「放蕩息子」ほか 計5点	12月17日(水)～令和8年3月31日(火)
		1点	台東区立書道博物館 東京国立博物館・台東区立書道博物館連携企画 特別展「明末清初の書画ー八大山人 生誕400年記念ー」(会期：令和8年1月4日(日)～3月22日(日)) 「八大山人画冊」 1点	12月24日(水)～令和8年4月30日(木)
		2点	県立神奈川近代文学館 特別展「生誕130年 吉屋信子展 シスターフッドの源流」(会期：令和8年4月4日(土)～5月31日(日)) 吉屋信子より洛陽	令和8年3月30日(月)～6月19日(金)

			堂編集部あて書簡ほか 計2点	
作品・資料返却	4件	7点	京都国立近代美術館・豊田市美術館 「生誕120年 人間国宝 黒田辰秋―木と漆と螺鈿の旅―」展(会期：令和6年12月17日(火)～令和7年5月18日(日)) 黒田辰秋 朱塗箱ほか 計7点(武者小路家所蔵品を含む)	令和6年11月27日(水)～令和7年5月23日(金)
		31点	茅ヶ崎市美術館 企画展『白樺』日本における西洋美術の導入と広がり(会期：令和7年9月2日(火)～11月9日(日)) 実篤「筭図」ほか 計31点	令和7年8月27日(水)～11月14日(金)
		1点	京都市美術館(京都市京セラ美術館) 特別展「民藝誕生100年―京都が紡いだ日常の美」(会期：令和7年9月13日(土)～12月7日(日)) 木喰明満「薬師如来坐像」 1点	8月13日(水)～令和8年1月27日(火)
		5点	岡山県立美術館 特別展「美と祈り―近現代日本美術にみるキリスト教」(会期：令和8年1月9日(金)～3月1日(日)) 河野通勢「放蕩息子」ほか 計5点	12月17日(水)～令和8年3月14日(土)
写真資料貸出	33件	106点	株式会社新聞編集センター 『定年時代』 岸田劉生「武者小路実篤像」 1点/大塚オーミ陶業株式会社信楽工場 ポストカードサイズ複製陶板製作 国内販売用 『セザンヌゴオホ画集』よりゴッホ「向日葵」 1点/合同会社エヌプラス 「上品倶楽部」(WEBサイト)2025年夏号 旧実篤邸外観ほか 計3点/読売新聞東京本社編集局社会部武蔵野支局 『読売新聞』イベント情報欄 岸田劉生「武者小路実篤像」ほか 計3点/東京新聞編集局社会部武蔵野通信局 『東京新聞』 岸田劉生「武者小路実篤像」ほか 計4点/京都市美術館 特別展「民藝誕生100年―京都が紡いだ日常の美」図録掲載等 木喰明満「薬師如来坐像」 1点/株式会社生活の友社 月刊『美術の窓』7月号 河野通勢「ニンフの森」 1点/学術研究者 学会発表 河野通勢「風景」ほか 計9点/岡山県立美術館 特別展「美と祈り―近現代日本美術にみるキリスト教」 河野通勢「放蕩息子」ほか 計5点/公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団 茅ヶ崎市美術館 企画展『白樺』日本における西洋美術の導入と広がり 実篤書画「筭図」ほか 計23点/株式会社NHKエデュケーショナル Eテレ「日曜美術館」実篤肖像写真 1点/大塚オーミ陶業株式会社信楽工場 陶板広報用 実篤肖像写真 1点/朝日放送テレビ株式会社 「ニュースおかえり」特集	

実篤肖像写真ほか 計4点/株式会社アートラブ  
ミュージック 『地球の歩き方 調布』 実篤肖像  
写真ほか 計5点/大塚国際美術館 ミュージ  
アムグッズ(ポストカードほか) 『セザンヌゴ  
オホ画集』よりゴッホ「向日葵」 1点/株式会  
社山川出版社 『教科書とあるくー東京都の史跡と  
文化財』 記念館外観写真 1点/株式会社生活  
の友社 月刊『美術の窓』11月号 白隠「鍾馗  
図」 1点/桜川市立図書館 学習補助資料「見  
どころキューブ」 実篤肖像写真 計2点/公益  
財団法人SOMPO美術財団 SOMPO美術館 企画展  
「モダンアートの街・新宿」 『セザンヌゴオ  
ホ画集』よりゴッホ「向日葵」ほか 計2点/株  
式会社文藝春秋 『週刊文春』2025年12月25日号  
実篤肖像写真 計3点/県立神奈川近代文学館  
公益財団法人神奈川文学振興会 特別展「生誕  
130年 吉屋信子展 シスターフッドの源流」 吉  
屋信子より洛陽堂編集部あて書簡ほか 計2点/  
株式会社朝日新聞メディアプロダクション 『朝  
日新聞』 白隠「鍾馗図」ほか 計2点/RH  
Factor株式会社 テレビ東京「東京GOOD!  
TREASURE MAP」 実篤肖像写真 1点/台東区立書  
道博物館 オリジナルミュージアムグッズクリ  
アファイル 「八大山人画冊」 1点/東京新聞  
エンタープライズ株式会社 『東京新聞』 実篤書  
画「寒中の笹」ほか 計3点/読売新聞武蔵野支  
局 『読売新聞』 実篤書画「寒中の笹」ほか  
計2点/大塚オーミ陶業株式会社信楽工場 8号・  
4号・ポストカードサイズ複製陶板製作 国内販  
売用 『セザンヌゴオホ画集』よりゴッホ「向日  
葵」 計3点/公益財団法人新しき村 「新しき  
村」再建プロジェクト記者会見資料 日向新し  
き村全景写真ほか 計10点/スターツ出版株式  
会社アーティゾン美術館「京橋ARTさんぽMAP」  
『セザンヌゴオホ画集』よりゴッホ「向日葵」  
1点/株式会社第一学習社 高等学校国語科副  
教材『カラー版新国語便覧』 実篤肖像写真  
1点/株式会社第一学習社 高等学校国語科副  
教材『新訂総合国語便覧』 実篤肖像写真  
ほか 計3点/薩摩川内市仙台東まごころ文  
学館 第20回特別企画展「有島武 1842-  
1916」展示パネル製作 有島武より武郎宛  
書簡 計3点/株式会社テレビ朝日  
「テレ朝NEWS」(WEBサイト) 『セザンヌ  
ゴオホ画集』

			集』よりゴッホ「向日葵」ほか 計2点	
特別撮影	2件	17点	茅ヶ崎市美術館 企画展『白樺』日本における西洋美術の導入と広がり」開催準備 実篤書画「エジプト従者像」ほか 計13点／朝日放送テレビ株式会社 ニュース番組「ニュースおかえり」特集 雑誌『白樺』ほか 計4点	

(4) 資料整理・保存事業

ア 整理・保存

作業区分	内容	作業件数	備考
温湿度管理	温湿度計チェック(数値確認)	毎日	地下収蔵庫2台、フィルム収蔵庫1台、地下収蔵庫前室1台、2階収蔵庫2台、2階展示準備室1台、展示室5台、小展示コーナー1台、閲覧室1台
	温湿度計データ吸い上げ(展示替え時)	7回	展示室4台、小展示コーナー1台、2階収蔵庫2台、フィルム収蔵庫1台
加湿器管理	加湿器タンク給水	適宜	加湿器5台(最大稼働時)
	加湿器清掃	4回	加湿器5台(最大稼働時)
除湿器管理	除湿器タンク排水	適宜	除湿機3台(最大稼働時)
	除湿器清掃	2回	除湿機3台(最大稼働時)
	産業用除湿機稼働	適宜	地下収蔵庫外周2台、フィルム収蔵庫1台、機械室1台(いずれも最大稼働時)
収蔵庫内空調環境改善	サーキュレーター設置	適宜	2階収蔵庫1台、地下収蔵庫2台(いずれも最大稼働時)
ケース清掃	クロス拭き	毎日(1日1回以上)	
ケース清掃用クロス洗濯	クロス洗濯	適宜	
旧実篤邸内害虫防除(春・秋)	IPM(総合的有害生物管理)の一環としての清掃	2回	職員、ボランティア
実篤記念館害虫防除(春・秋)	IPM(総合的有害生物管理)の一環としての清掃	2回	職員、ボランティア
作品・資料撮影	秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」関連資料	48件	永青文庫(現地委託)、実篤記念館、県立神奈川近代文学館
	春の特別展関連資料、新収蔵資料	111点	実篤記念館
図書保存箱作成	リスト作成	68点	
	サイズ計測	68点	
	ラベル校正	45点	
	収納作業	15点	

額用中性紙差箱・黄袋・UV カットアクリル作製	採寸・収納作業補助	20点	完了：令和8年3月
----------------------------	-----------	-----	-----------

イ 所蔵作品・資料等の修復、複製制作等

作業区分	内容	作業点数	備考
修復等	作品修復及び表装（実篤淡彩画「辛きものも時にはよろし」）	1点	完了：令和7年10月
資料複製	実篤原稿[発刊の辞]（『大調和』創刊号掲載 昭和2年4月）ほか 計2点（いずれも群馬県立土屋文明記念文学館所蔵）	2点	完了：令和8年3月
修復等	額修理（実篤油彩画「南瓜(最初の油絵)」ほか 計3点）	3点	完了：3月

ウ 収蔵品データベースの充実

作業区分	内容	作業件数
収蔵品データベース データ整備	収蔵品データベース(データの追加、修正作業)	1,122件 (新規282件/修正830件/ 遡及入力8件/削除2件)
画像デジタル化及びデータベース リンク作業	写真フィルムデジタル化作業、画像データとデータベースのリンク作業	200点
収蔵品データベース登録件数	令和8年3月末データベース登録件数	43,847件
データベース利用件数		1,802,221件

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

(ア) 一般閲覧

月	開室日数	利用者数(人)			レファレンス受付件数(件)		
		閲覧室利用者	情報閲覧システム	収蔵品データベース	カウンター受付	電話、Eメール等受付	小計
4月	22	263	73	1	36	12	48
5月	21	347	91	1	69	20	89
6月※1	6	195	38	4	32	8	40
7月	22	179	41	2	24	12	36
8月	22	255	49	5	31	10	41
9月	21	277	69	4	37	6	43
10月	23	346	83	0	57	10	67
11月	21	459	109	3	53	14	67
12月	21	237	53	0	31	6	37
1月	21	388	67	1	57	7	64
2月	19	238	61	3	49	5	54
3月	22	266	45	3	37	11	48

合計	241	3,450	779	27	513	121	634
前年	256	3183	931	23	431	152	583

※1 6月10日(火)から6月29日(日)まで燻蒸消毒のため臨時休館(隔年実施)

(イ)特別閲覧

目的	日程	内容	点数等
茅ヶ崎市美術館企画展開催準備	令和7年5月28日(水)	実篤書画ほか	25点
民藝運動及び西村伊作の調査・研究	7月3日(木)	新しき村(宮崎)実測図、新しき村通信「ニュース」号外	2点
実篤と大杉栄の思想についての比較研究	7月30日(水)	新しき村機関紙(昭和14~24年)	254点
	8月17日(日)	新しき村機関紙(昭和12~平成元年)	255点
	9月10日(水)	新しき村機関紙(昭和16~19年)	98点
	12月4日(木)	新しき村機関紙(昭和16~19年)	98点
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館 近代文学者草稿デジタル化プロジェクトにむけた調査	10月16日(木)	実篤自筆草稿・反故原稿確認及びリスト作成	7箱分
武者小路実篤の調査・研究	令和8年3月17日(火)	実篤「原爆の被害者の方々が…」原稿	1点

イ 情報公開事業

事業区分	事業内容	実施時期
情報提供システムの運用	機器の保守管理	随時

(6) 調査・研究事業

調査名	調査日程	調査内容	調査先 (調査方法)	点数等
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館 近代文学者草稿のデジタル化プロジェクト 武者小路実篤自筆原稿撮影リスト 資料データ校正	令和7年4月1日(火)~15日(火)	実篤自筆原稿撮影リストの資料データ校正(MSMM-00288~MSMM-00558)	実篤記念館	271点
	5月1日(木)~29日(木)	実篤自筆原稿撮影リストの資料データ校正(MSMM-00559~MSMM-00652)	実篤記念館	94点
	6月3日(火)~21日(土)	実篤自筆原稿撮影リストの資料データ再校正(MSMM-00178~MSMM-00652)	実篤記念館	475点
夏休み企画「武者小路実篤入門」資料調査	4月15日(火)~30日(水)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館	1点

	5月1日(木)～31日(土)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館	4点
		資料調査(実篤関連)	実篤記念館(収蔵品データベースを含む)	20点
	6月1日(日)～29日(日)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館	7点
		資料調査(実篤関連)	実篤記念館(収蔵品データベースを含む)	20点
リレー展示「実篤記念館の40年」第一弾「開館への道のり」資料調査	4月18日(金)～24日(木)	現物調査(実篤・記念館関連)	実篤記念館	50点
春の特別展「実篤の肖像」資料調査	4月23日(水)・24日(木)	現物調査(実篤関連)	実篤記念館	10点
	5月18日(日)	資料調査(大久保泰関連)	実篤記念館(収蔵品データベースを含む)	200点
書簡翻刻	4月～6月	木村莊八より長與善郎あて書簡ほか	実篤記念館	20点
秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」資料調査	5月4日(日)～31日(土)	文献調査	実篤記念館、国立国会図書館デジタルコレクション	780点
	7月8日(火)～20日(日)	資料調査(細川護立関連)	永青文庫(Eメール)	2件
	7月16日(水)	文献調査(細川護立関連)	国立国会図書館デジタルコレクション	30点
	7月23日(水)	現物調査(細川護立関連)	県立神奈川近代文学館	10点
	7月30日(水)	資料調査(細川護立関連)	日本民藝館(Eメール)	1件
	8月30日(土)	資料調査(細川護立関連)	永青文庫(Eメール)	1件
	10月7日(火)	資料調査(細川護立関連)	永青文庫(Eメール)	1件
	武者小路妙子旧蔵資料調査	5月11日(日)、13日(火)	資料調査(実篤関連)	実篤記念館
リスト作成			実篤記念館	14点
12月2日(火)～27日(土)		リスト作成	実篤記念館	260点
		清掃・保存処置	実篤記念館	260点
		撮影	実篤記念館	260点

		資料整理	実篤記念館	210点
リレー展示「実篤記念館の40年」第二弾「チラシで見る特別展クロニクル」資料調査	5月23日(金)	現物調査(記念館関連)	実篤記念館	88点
博物館施設の取組の視察(富山県)	6月15日(日)・16日(月)	施設見学	南砺市立福光美術館、棟方志功記念館愛染苑、富山市民俗民芸村、富山県美術館	/
新しき村関連資料の調査及び博物館施設の取組視察(和歌山県)	6月20日(金)・21日(土)	施設見学	和歌山県立近代美術館、西村伊作記念館、旧チャップマン邸	/
		現物調査(実篤関連)	個人宅	1点
		資料調査(新しき村関連)	新宮市立図書館	10点
映像作品「実篤の文学作品に親しむ7「お目出たき人」制作	6月～8月	編集・校正	実篤記念館	1件
秋季展「美術の世界は広大ー実篤愛蔵の名品ー」資料調査	7月1日(火)～31日(木)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館	10点
		資料調査(実篤関連)	実篤記念館(収蔵品データベースを含む)	70点
	8月1日(金)～30日(土)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館	30点
		資料調査(実篤関連)	実篤記念館(収蔵品データベースを含む)	60点
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館『調査研究報告第46号』執筆のための資料調査及び投稿原稿作成	8月6日(水)	資料調査(岸田劉生書簡)	実篤記念館	16点
	8月6日(水)～13日(水)	資料調査(実篤関連)	実篤記念館	121点
	10月1日(水)～10日(金)	資料調査及び原稿作成(実篤関連)	実篤記念館(国文学研究資料館「国書データベース」)	612点(8,384枚)
リレー展示「実篤記念館の40年」第三弾「七転び八起きの精神で」資料調査	8月22日(金)～28日(木)	現物調査(記念館関連)	実篤記念館、調布市立中央図書館	18点
	9月3日(水)	資料調査(記念館関連)	実篤記念館	1件
東部公民館50周年記念展示資料調査	8月22日(金)～26日(火)	資料調査(記念館関連)	実篤記念館	20点

令和8年度春の特別展「よみがえる武者小路実篤・美愛眞の世界ー若松英輔コレクションを中心にー」及び移動展「若松英輔コレクションに見る 武者小路実篤・美とことばの宇宙」のための資料調査	8月26日(火)	資料調査(実篤関連)	個人事務所	50点
	9月2日(火)～14日(日)	リスト作成(実篤関連)	実篤記念館	50点
	11月23日(日)～29日(土)	作品選定	実篤記念館(他館データベースを含む)	80点
	12月2日(火)～16日(火)	リスト作成(出品・借用作品)	実篤記念館(他館データベースを含む)	53点
	2月13日(金)～26日(木)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館(収蔵品データベース、日本近代文学館・県立神奈川近代文学館特別資料検索システムを含む)	100点
	2月28日(土)	現物調査(有島武郎・志賀直哉関連)	日本近代文学館	20点
	3月4日(水)	現物調査(有島武郎関連ほか)	県立神奈川近代文学館	6点
	3月12日(木)～31日(火)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館(収蔵品データベースを含む)	30点
	3月22日(日)	現物調査(実篤関連)	実篤記念館	5点
	3月27日(金)～31日(火)	採寸 現物確認・撮影	実篤記念館 実篤記念館	65点 60点
リレー展示「実篤記念館の40年」第四弾「資料収集の歩み」資料調査	10月19日(日)～24日(金)	資料調査(記念館関連)	実篤記念館(収蔵品データベース)	20件
調布市西部公民館ロビー展示のための資料調査及び文学講座準備	10月28日(火)～31日(金)	現物調査及び写真・引用文選定(実篤関連)	実篤記念館	50点
	11月3日(月・祝)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館	10点
	11月11日(火)～20日(木)	文献調査及び写真・引用文選定(実篤関連)	実篤記念館	50点
美術作品等収集委員会開催に向けた資料の再調査	11月6日(木)	状態確認	実篤記念館	4点
全国美術館収蔵品サーチ「SHŪZŌ」公開可否データチェック	11月18日(火)	掲載情報確認	実篤記念館	1,025点 (うち 1,024

				点公開)
企画展「武者小路実篤と春夏秋冬」資料調査	11月18日(火)～28日(金)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館	10点
	12月9日(火)～11日(木)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館	3点
		現物調査(実篤関連)	実篤記念館	20点
リレー展示「実篤記念館の40年」第五弾「学びと体験への取り組み」資料調査	12月2日(火)～10日(水)	現物調査及び資料調査(実篤関連)	実篤記念館	300件
寄贈に向けた資料調査(梅原龍三郎・木下利玄関連)	12月2日(火)～21日(日)	リスト作成	実篤記念館	60件
		清掃	実篤記念館	60件
フィルムデジタイズ用資料調査	12月17日(水)～12月26日(金)	整理	実篤記念館	300点
		リスト作成	実篤記念館	200点
企画展「続・自筆原稿の魅力」資料調査	令和8年1月4日(日)～30日(金)	資料調査(実篤関連)	実篤記念館	4,546点
		現物調査(実篤関連)	実篤記念館	20点
春季展「版画に親しむ」資料調査	1月6日(火)～29日(木)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館(収蔵品データベースを含む)	10点
		現物調査(実篤関連)	実篤記念館	50点
	2月3日(火)～28日(土)	文献調査(実篤関連)	実篤記念館(収蔵品データベースを含む)	20点
		作品調査(実篤関連)	実篤記念館	20点
リレー展示「実篤記念館の40年」第六弾「情報技術の発達とともに」資料調査	1月25日(日)～30日(金)	現物調査及び資料調査(実篤関連)	実篤記念館	300件
リレー展示「実篤記念館の40年」第七弾「サポートと連携の広がり」資料調査	2月25日(水)～27日(金)	現物調査及び資料調査(実篤関連)	実篤記念館	100件
博物館施設取組視察(北関東)	3月13日(金)・14日(土)	事業・施設見学	足利市立美術館、大川美術館、笠間日動美術館、茨城県陶芸美術館	

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

事業内容	製作時期	製作数	備考
実篤手拭 新規2種製作	令和7年10月	145枚	グラデーション2種
実篤手拭 ハンカチ 新規2種製作	10月	88枚	グラデーション2種
アクリルスタンド製作	10月	300個	

アクリルスタンド用背景カード3種製作	10月	600枚	各200枚
実篤手拭 ハンカチ (水色) 追加製作	10月	280枚	市政功労表彰記念品ほか
実篤手拭 (水色) 追加製作	10月	65枚	
限定チョコレート 新規製作	12月	4,500個	チューリップ「美愛眞」デザイン
旧実篤邸ポストカード5種製作	12月	2,500枚	各500枚
実篤名言集『生きるなり』増刷	令和8年3月	1,000部	
デザイン缶 梅ぼ志飴 追加製作 (年間)	令和7年度	173個	野菜缶「君は君」デザイン
デザイン缶 黒飴 追加製作 (年間)	令和7年度	125個	牛「黙々」デザイン
没後50周年記念事業『或る男』 編集・レイアウト作業	令和7年度		令和8年度刊行

## イ 自主事業

事業名	講師・出演	開催日	会場	参加者(人)
公開ワークショップ 「朗読で感じる実篤」	河崎早春氏 (朗読家・俳優)	令和7年10月12日 (日)	調布市文化会館 たづくり10階1001学習室	参加:12 見学:8
来館・来園スタンプ ラリー製作 (一新)	黒木ユタカ氏 (デザイナー)	完了:10月	実篤公園・旧実篤邸・実篤記念館で利用	
講演会「実篤のひまわりー日本人のゴッホ愛は〈白樺〉から始まったー」	原田マハ氏(作家)	11月9日(日)	調布市文化会館 たづくり8階映像シアター	83
観梅のつどい	桐朋学園大学・大学院学生、財団職員	令和8年2月21日 (土)	実篤記念館	コンサート65、 ギャラリートーク15

## ウ 広告

事業名	場所	期間	件数
案内広告の掲示	仙川駅改札出口 ナビタ	令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)	1件

## (8) 施設管理運営事業

### ア 実篤記念館施設管理運営

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤記念館施設管理運営業務	令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火) ※	利用者総数 9,366人	開館日数 290日

※6月10日から6月15日、6月17日から6月22日、6月24日から6月29日までは燻蒸消毒のため臨時休館

イ 実篤公園日常管理

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤公園日常管理業務	令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火) ※	利用者総数 25,298人	開園日数 307日
旧実篤邸公開業務	令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)	利用者総数 3,292人	公開日数 103日

※令和8年2月8日は大雪のため公園利用休止

### 3 調布市武者小路実篤記念館利用状況報告

実篤記念館利用者数（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

記念館開館日数 290日（6月10日から6月15日、6月17日から6月22日、6月24日から6月29日まで燻蒸消毒のため臨時休館）  
 公園開園日数 307日（2月8日大雪のため利用休止）  
 旧邸公開日数 103日

月	記念館（人）											公園（人）			合計	旧邸公開（人）	
	大人						子ども					小計	大人計	子ども計			小計
	有料一般	有料割引	65才以上	その他	ぐるっとバス	計	有料一般	有料割引	その他	計							
4	352	33	44	186	24	639	24	0	70	94	733	1,949	778	2,727	3,460	249	
5	653	8	32	231	66	990	11	0	27	38	1,028	2,075	640	2,715	3,743	353	
6	298	7	32	84	32	453	3	0	16	19	472	1,404	278	1,682	2,154	283	
<b>小計</b>	<b>1,303</b>	<b>48</b>	<b>108</b>	<b>501</b>	<b>122</b>	<b>2,082</b>	<b>38</b>	<b>0</b>	<b>113</b>	<b>151</b>	<b>2,233</b>	<b>5,428</b>	<b>1,696</b>	<b>7,124</b>	<b>9,357</b>	<b>885</b>	
7	203	12	10	140	27	392	22	1	165	188	580	988	182	1,170	1,750	148	
8	248	8	15	152	39	462	68	0	219	287	749	784	282	1,066	1,815	134	
9	326	8	15	125	49	523	11	1	49	61	584	1,305	238	1,543	2,127	276	
<b>小計</b>	<b>777</b>	<b>28</b>	<b>40</b>	<b>417</b>	<b>115</b>	<b>1,377</b>	<b>101</b>	<b>2</b>	<b>433</b>	<b>536</b>	<b>1,913</b>	<b>3,077</b>	<b>702</b>	<b>3,779</b>	<b>5,692</b>	<b>558</b>	
10	403	75	24	231	65	798	11	1	54	66	864	1,860	361	2,221	3,085	205	
11	686	12	46	361	101	1,206	12	0	26	38	1,244	2,797	668	3,465	4,709	528	
12	336	17	27	232	79	691	8	0	13	21	712	1,544	516	2,060	2,772	153	
<b>小計</b>	<b>1,425</b>	<b>104</b>	<b>97</b>	<b>824</b>	<b>245</b>	<b>2,695</b>	<b>31</b>	<b>1</b>	<b>93</b>	<b>125</b>	<b>2,820</b>	<b>6,201</b>	<b>1,545</b>	<b>7,746</b>	<b>10,566</b>	<b>886</b>	
1	494	46	53	397	40	1,030	12	0	30	42	1,072	1,938	555	2,493	3,565	379	
2	344	9	59	185	63	660	14	0	23	37	697	1,456	413	1,869	2,566	265	
3	341	19	18	154	40	572	15	0	44	59	631	1,700	587	2,287	2,918	319	
<b>小計</b>	<b>1,179</b>	<b>74</b>	<b>130</b>	<b>736</b>	<b>143</b>	<b>2,262</b>	<b>41</b>	<b>0</b>	<b>97</b>	<b>138</b>	<b>2,400</b>	<b>5,094</b>	<b>1,555</b>	<b>6,649</b>	<b>9,049</b>	<b>963</b>	
<b>合計</b>	<b>4,684</b>	<b>254</b>	<b>375</b>	<b>2,478</b>	<b>625</b>	<b>8,416</b>	<b>211</b>	<b>3</b>	<b>736</b>	<b>950</b>	<b>9,366</b>	<b>19,800</b>	<b>5,498</b>	<b>25,298</b>	<b>34,664</b>	<b>3,292</b>	
前年度合計	4,365	320	406	1,935	516	7,542	238	2	652	892	8,434	18,843	5,399	24,242	32,676	3,344	
増減	319	△ 66	△ 31	543	109	874	△ 27	1	84	58	932	957	99	1,056	1,988	△ 52	
前年度比（%）	7.3	△ 20.6	△ 7.6	28.1	21.1	11.6	△ 11.3	50.0	12.9	6.5	11.1	5.1	1.8	4.4	6.1	△ 1.6	

4 役員・会議に関する事項

(1) 役員名簿（令和8年3月31日現在）

ア 理事及び監事

役員名	氏 名
理事長	武者小路 知行
常務理事	柏 原 公 毅
理事	阿 部 光
理事	窪 田 秀 文
理事	安 本 登喜子
理事	濱 嶋 稔
監事	本 多 秀 毅
監事	泉 健 一 郎

イ 評議員

氏 名
木 村 伸 子
浅 井 京 子
瀧 田 浩
小 西 聡
藤 丸 卓 男

(2) 会議の開催

ア 理事会

開催年月日	件 名	議決結果
第1回定時理事会 令和7年5月1日（木）	・ 令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算の修正について	可決
	・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する監事候補者について	可決
	・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する監事候補者について	可決
	・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する評議員候補者について	可決
・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する評議員候補者について	可決	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する評議員候補者について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する評議員候補者について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する評議員候補者について</li> <li>・令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について</li> <li>・令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について</li> <li>・令和7年度役員賠償責任保険の契約について</li> <li>・令和7年度定時評議員会招集について</li> <li>・理事長及び常務理事の職務執行状況について</li> <li>・令和7年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について</li> </ul>	可決
		可決
		可決
		可決
		可決
		可決
		可決
		可決
		報告
		報告
第1回臨時理事会 (決議省略による開催) 令和7年5月17日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事長の選定の件</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館常務理事の選定の件</li> </ul>	可決
		可決
第2回臨時理事会 (決議省略による開催) 令和7年12月26日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館補正予算について</li> <li>・令和7年度上半期の主な取組状況(職務執行状況報告)について</li> </ul>	可決
		可決
第3回臨時理事会 (決議省略による開催) 令和8年3月8日(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館第1回臨時評議員会招集の件</li> </ul>	可決
第2回定時理事会 令和8年3月27日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事会運営規則」の改正について</li> <li>・第1回臨時評議員会に提案する「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館役員等の報酬等及び費用支給の基準に関する規則」の改正について</li> <li>・令和8年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について</li> <li>・令和8年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について</li> <li>・令和8年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の職員体制について</li> </ul>	可決
		可決
		可決
		可決
		可決

	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館第1回臨時評議員会に提出する理事候補者について	可決
--	--	----

イ 評議員会

開催年月日	件名	議決結果
定時評議員会 令和7年5月17日(土)	・議事録署名人の選出について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について	可決
・令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について	可決	
・令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について	可決	
・令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算の修正について	報告	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について</li> </ul>	報告
<p>第1回臨時評議員会 令和8年3月27日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録署名人の選出について</li> <li>・「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館役員等の報酬等及び費用支給の基準に関する規則」の改正について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について</li> <li>・「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事会運営規則」の改正について</li> <li>・令和8年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について</li> <li>・令和8年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について</li> <li>・令和8年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の職員体制について</li> </ul>	<p>可決 可決 可決 報告 報告 報告 報告</p>

令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
収 支 計 算 書  
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

1 一般会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	補助金等収入	94,826,000	94,826,000	0	
	1 人件費補助金収入	83,073,000	83,073,000	0	
	2 事務費補助金収入	11,753,000	11,753,000	0	
2	指定管理料収入	36,632,000	36,632,000	0	
	1 指定管理料	36,632,000	36,632,000	0	
3	受託事業収入	10,140,000	10,134,000	6,000	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	10,134,000	10,134,000	0	
	2 受託事業(展覧会受託)	6,000	0	6,000	
4	利用料金収入	1,000,000	1,094,030	△ 94,030	
	1 利用料	850,000	1,010,450	△ 160,450	
	2 頒布料	150,000	83,580	66,420	
5	諸収入	461,000	433,001	27,999	
	1 事業参加費	100,000	122,470	△ 22,470	
	2 友の会会費	100,000	84,500	15,500	
	3 雑収入	250,000	219,199	30,801	
	4 利子収入	11,000	6,832	4,168	
	5 繰入金	0	0	0	
	事業活動収入計(A)	143,059,000	143,119,031	△ 60,031	

(事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	管理費支出	94,826,000	89,498,732	5,327,268	
	1 人件費支出	83,073,000	78,392,953	4,680,047	
	職員給料	25,486,000	25,120,200	365,800	
	職員諸手当	19,889,000	18,147,066	1,741,934	
	嘱託報酬	14,536,000	14,415,973	120,027	
	臨時職員給料	8,417,000	8,416,425	575	
	臨時職員諸手当	985,000	860,835	124,165	
	社会保険料支出	11,925,000	9,998,392	1,926,608	
	福利厚生費	123,000	54,067	68,933	
	負担金	1,445,000	1,163,300	281,700	
	旅費	267,000	216,695	50,305	
	2 事務費支出	11,753,000	11,105,779	647,221	
	報酬	1,230,000	1,005,000	225,000	
	交際費	25,000	0	25,000	
	需用費	458,000	440,763	17,237	
	役務費	1,987,000	1,907,633	79,367	
	委託料	3,928,000	3,836,470	91,530	
	使用料及び賃借料	3,147,000	3,049,610	97,390	
	負担金	258,000	147,000	111,000	
	資料購入費	360,000	359,934	66	
	公租公課	290,000	289,369	631	
	繰出金	70,000	70,000	0	
2	事業費支出	20,355,000	19,942,136	412,864	
	1 普及促進事業費支出	13,658,000	13,369,653	288,347	
	報償費	415,000	412,108	2,892	
	一般需用費	3,987,000	3,977,264	9,736	
	役務費	4,232,000	4,044,136	187,864	
	委託料	4,437,000	4,423,920	13,080	
	使用料及び賃借料	587,000	512,225	74,775	
	2 資料管理事業費支出	1,586,000	1,563,281	22,719	
	一般需用費	444,000	443,311	689	
	役務費	35,000	19,074	15,926	
	委託料	1,107,000	1,100,896	6,104	

3	情報提供システム事業費支出	5,095,000	4,999,379	95,621
	一般需用費	1,000	0	1,000
	委託料	3,476,000	3,475,560	440
	使用料及び賃借料	1,618,000	1,523,819	94,181
4	受託事業支出	6,000	0	6,000
	報償費	1,000	0	1,000
	一般需用費	1,000	0	1,000
	役務費	1,000	0	1,000
	委託料	1,000	0	1,000
	使用料及び賃借料	1,000	0	1,000
	旅費	1,000	0	1,000
5	繰出金	10,000	9,823	177
	繰出金	10,000	9,823	177
3	施設管理費支出	27,828,000	26,151,696	1,676,304
1	施設管理運営事業費	17,694,000	16,804,110	889,890
	需用費	7,120,000	6,765,960	354,040
	役務費	492,000	438,865	53,135
	委託料	8,449,000	8,097,032	351,968
	使用料及び賃借料	1,633,000	1,502,253	130,747
2	実篤公園管理事業費	10,134,000	9,347,586	786,414
	一般需用費	133,000	125,991	7,009
	委託料	10,001,000	9,221,595	779,405
	事業活動支出計 (B)	143,009,000	135,592,564	7,416,436
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	50,000	7,526,467	△ 7,476,467

## II 投資活動収支の部

(投資活動支出)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	投資活動収入	0	0	0	
2	投資活動支出	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

## III 財務活動収支の部

(財務活動支出)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	財務活動収入	0	0	0	
2	財務活動支出	0	7,526,467	△ 7,526,467	
	1 返還金	0	7,526,467	△ 7,526,467	
	財務活動支出計	0	7,526,467	△ 7,526,467	
	財務活動収支差額 (E)	0	△ 7,526,467	7,526,467	

## IV 予備費支出

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	予備費支出 (F)	50,000	0	50,000	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	
	次期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	

## 2 特別会計

### I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	自主事業収入	9,255,000	6,582,813	2,672,187	
	1 自主事業収入	50,000	0	50,000	
	2 物品販売事業収入	7,243,000	5,742,877	1,500,123	
	3 諸収入	400,000	266,693	133,307	
	4 利子収入	2,000	13,243	△ 11,243	
	5 繰入金	1,560,000	560,000	1,000,000	
	事業活動収入計 (A)	9,255,000	6,582,813	2,672,187	

## (事業活動支出)

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業費支出	9,155,000	6,696,266	2,458,734	
	1 積立金支出	10,000	0	10,000	
	2 物品販売事業費支出	7,080,000	5,284,435	1,795,565	
	消耗品費	150,000	36,985	113,015	
	商品仕入費	5,121,000	4,787,731	333,269	
	使用料及び賃借料	410,000	158,279	251,721	
	役務費	550,000	196,138	353,862	
	委託料	169,000	0	169,000	
	広告宣伝費	150,000	71,000	79,000	
	公租公課	530,000	34,302	495,698	
	3 自主事業費	2,065,000	1,411,831	653,169	
	報償費	140,000	48,000	92,000	
	食糧費	50,000	16,446	33,554	
	一般需用費	205,000	181,915	23,085	
	役務費	30,000	5,500	24,500	
	委託料	1,190,000	1,077,540	112,460	
	使用料及び賃借料	30,000	11,150	18,850	
	広告宣伝費	50,000	0	50,000	
	備品費	300,000	71,280	228,720	
	旅費	20,000	0	20,000	
	人件費	50,000	0	50,000	
	事業活動支出計 (B)	9,155,000	6,696,266	2,458,734	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	100,000	△ 113,453	213,453	

## II 投資活動収支の部

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 固定資産取得支出	0	0	0	
	什器備品購入支出	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

## III 財務活動収支の部

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
1	財務活動支出	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

## IV 予備費支出

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	100,000	0	100,000	
	当期収支差額 (G) 《C+D+E-F》	0	△ 113,453	113,453	
	前期繰越収支差額 (H)	5,923,000	7,209,599	△ 1,286,599	
	次期繰越収支差額 (G+H)	5,923,000	7,096,146	△ 1,173,146	

令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

事業全体

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
1 経常収益				
補助金等	94,826,000	90,396,000	4,430,000	
人件費補助金収入	83,073,000	79,991,000	3,082,000	
事務費補助金収入	11,753,000	10,405,000	1,348,000	
指定管理料	36,632,000	33,947,000	2,685,000	
指定管理料	36,632,000	33,947,000	2,685,000	
受託事業収入	10,134,000	8,430,000	1,704,000	
受託事業（実篤公園日常管理）	10,134,000	8,430,000	1,704,000	
受託事業（展覧会受託）	0	0	0	
利用料金収入	1,094,030	1,186,650	△ 92,620	
利用料	1,010,450	1,014,400	△ 3,950	
頒布料	83,580	172,250	△ 88,670	
諸収入	433,001	516,713	△ 83,712	
事業参加費	122,470	93,280	29,190	
友の会会費	84,500	90,500	△ 6,000	
雑収入	219,199	332,507	△ 113,308	
利子収入	6,832	426	6,406	
繰入金	0	0	0	
自主事業収入	6,582,813	6,993,725	△ 410,912	
自主事業収入	0	0	0	
物品販売事業収入	5,742,877	6,569,049	△ 826,172	
諸収入	266,693	421,693	△ 155,000	
利子収入	13,243	2,983	10,260	
繰入金	560,000	0	560,000	
経常収益計（A）	149,701,844	141,470,088	8,231,756	
2 経常費用				
管理費	89,498,732	89,642,827	△ 144,095	
人件費	78,392,953	79,253,131	△ 860,178	
職員給料	25,120,200	26,392,800	△ 1,272,600	
職員諸手当	18,147,066	18,677,893	△ 530,827	
嘱託報酬	14,415,973	14,282,072	133,901	
臨時職員給料	8,416,425	7,006,050	1,410,375	
臨時職員諸手当	860,835	759,220	101,615	
社会保険料支出	9,998,392	10,440,876	△ 442,484	
福利厚生費	54,067	65,871	△ 11,804	
負担金	1,163,300	1,444,800	△ 281,500	
旅費	216,695	183,549	33,146	
事務費	11,105,779	10,389,696	716,083	
報酬	1,005,000	1,065,000	△ 60,000	
交際費	0	5,500	△ 5,500	
需用費	440,763	445,991	△ 5,228	
役務費	1,907,633	1,988,580	△ 80,947	
委託料	3,836,470	3,116,069	720,401	
使用料及び賃借料	3,049,610	2,908,410	141,200	
負担金	147,000	191,200	△ 44,200	
資料購入費	359,934	359,946	△ 12	
公租公課	289,369	239,000	50,369	
繰出金	70,000	70,000	0	
事業費	19,942,136	18,464,455	1,477,681	
普及促進事業費	13,369,653	11,984,621	1,385,032	
報償費	412,108	397,821	14,287	
一般需用費	3,977,264	3,898,455	78,809	
役務費	4,044,136	2,392,905	1,651,231	
委託料	4,423,920	4,823,425	△ 399,505	
使用料及び賃借料	512,225	472,015	40,210	
資料管理事業費	1,563,281	1,551,515	11,766	

一般需用費	443,311	442,653	658
役務費	19,074	27,310	△ 8,236
委託料	1,100,896	1,081,552	19,344
情報提供システム事業費	4,999,379	4,928,319	71,060
一般需用費	0	0	0
委託料	3,475,560	3,426,500	49,060
使用料及び賃借料	1,523,819	1,501,819	22,000
受託事業費（展覧会受託）	0	0	0
報償費	0	0	0
一般需用費	0	0	0
役務費	0	0	0
委託料	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0
旅費	0	0	0
繰出金	9,823	0	9,823
施設管理費	26,151,696	23,955,656	2,196,040
施設管理運営事業費	16,804,110	15,693,817	1,110,293
需用費	6,765,960	8,027,379	△ 1,261,419
役務費	438,865	497,838	△ 58,973
委託料	8,097,032	5,666,347	2,430,685
使用料及び賃借料	1,502,253	1,502,253	0
実篤公園管理事業費	9,347,586	8,261,839	1,085,747
一般需用費	125,991	130,757	△ 4,766
委託料	9,221,595	8,131,082	1,090,513
自主事業費	6,930,730	5,942,570	988,160
積立金	0	0	0
物品販売事業費	5,518,899	5,162,920	355,979
消耗品費	36,985	70,320	△ 33,335
商品仕入費	4,787,731	3,619,335	1,168,396
使用料及び賃借料	158,279	169,292	△ 11,013
役務費	196,138	305,694	△ 109,556
委託料	0	91,740	△ 91,740
広告宣伝費	71,000	66,000	5,000
公租公課	34,302	605,219	△ 570,917
減価償却費	234,464	235,320	△ 856
自主事業費	1,411,831	779,650	632,181
報償費	48,000	62,152	△ 14,152
食糧費	16,446	9,511	6,935
一般需用費	181,915	76,497	105,418
役務費	5,500	2,810	2,690
委託料	1,077,540	502,430	575,110
使用料及び賃借料	11,150	4,014	7,136
広告宣伝費	0	5,000	△ 5,000
備品費	71,280	117,236	△ 45,956
旅費	0	0	0
人件費	0	0	0
経常費用計 (B)	142,523,294	138,005,508	4,517,786
評価損益等調整前当期経常増減額	7,178,550	3,464,580	3,713,970
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額 (C) 《 (A) - (B) 》	7,178,550	3,464,580	3,713,970
2 経常外増減の部			
1 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
2 経常外費用			
その他経常外費用	0	0	0
予備費	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	7,178,550	3,464,580	3,713,970
返還金	△ 7,526,467	△ 2,413,425	△ 5,113,042
当期一般正味財産増減額	△ 347,917	1,051,155	△ 1,399,072
一般正味財産期首残高	7,668,176	6,617,021	1,051,155
一般正味財産期末残高 (D)	7,320,259	7,668,176	△ 347,917
II 指定正味財産増減の部			
1 寄付金			
受取寄付金	9,823	0	9,823
寄付金振替額	△ 560,000	0	△ 560,000

	当期指定正味財産増減額	△ 550,177	0	△ 550,177
	指定正味財産期首残高	5,269,768	5,269,768	0
	指定正味財産期末残高 (E)	4,719,591	5,269,768	△ 550,177
III	基本金増減の部			
	当期基本金増減額	0	0	0
	基本金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
	基本金期末残高 (F)	3,000,000	3,000,000	0
IV	正味財産期末残高 (G)	15,039,850	15,937,944	△ 898,094

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
1 現金預金	37,723,881	33,257,073	4,466,808	
現金	89,607	97,797	△ 8,190	
小口現金	0	103,644	△103,644	
普通預金	32,914,683	28,341,829	4,572,854	
定期預金	4,719,591	4,713,803	5,788	
2 未収金	394,344	632,178	△ 237,834	
3 売掛金	34,173	37,181	△3,008	
4 商品	2,320,668	1,987,820	332,848	
5 仮払金	400	0	400	
6 前払金	84,700	82,800	1,900	
7 立替金	655,279	0	655,279	
流動資産合計	41,213,445	35,997,052	5,216,393	
2 固定資産				
1 基本財産				
投資有価証券	0	0	0	
基本財産合計	0	0	0	
2 その他固定資産				
什器備品費	91,544	326,008	△ 234,464	
リース資産	11,966,691	13,832,307	△ 1,865,616	
その他固定資産合計	12,058,235	14,158,315	△ 2,100,080	
固定資産合計	12,058,235	14,158,315	△ 2,100,080	
資産合計	53,271,680	50,155,367	3,116,313	

II 負債の部				
1 流動負債				
1 未払費用	25,375,891	18,543,696	6,832,195	
2 預り金	546,148	959,720	△ 413,572	
3 前受金	0	0	0	
4 未払消費税等	273,100	435,500	△ 162,400	
5 未払法人税等	70,000	446,200	△ 376,200	
6 リース債務	11,966,691	13,832,307	△ 1,865,616	
流動負債合計	38,231,830	34,217,423	4,014,407	
負債合計	38,231,830	34,217,423	4,014,407	
III 正味財産の部				
1 基本金				
1 基本金	3,000,000	3,000,000	0	
基本金合計	3,000,000	3,000,000	0	
2 指定正味財産				
1 寄付金	4,719,591	5,269,768	△ 550,177	
指定正味財産合計	4,719,591	5,269,768	△ 550,177	
3 一般正味財産				
1 代替基本金	0	0	0	
2 その他一般正味財産	7,320,259	7,668,176	△ 347,917	
一般正味財産合計	7,320,259	7,668,176	△ 347,917	
正味財産合計	15,039,850	15,937,944	△ 898,094	
負債及び正味財産合計	53,271,680	50,155,367	3,116,313	

令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科目	目的等	金額		備考
<b>I 資産の部</b>				
1 流動資産				
1 現金預金		37,723,881		
現金		89,607		
小口現金		0		
普通預金	三菱UFJ銀行 仙川支店	22,378,891	32,914,683	
	三井住友銀行 つつじヶ丘支店	3,731,757		
	みずほ銀行 調布仙川支店	6,804,035		
定期預金	三井住友銀行 つつじヶ丘支店	4,719,591		
2 未収金		394,344		
3 売掛金	イオンフィナンシャルサービス	34,173		
4 商品		2,320,668		
5 仮払金		400		
6 前払金		84,700		
7 立替金		655,279		
流動資産合計 (A)			41,213,445	
2 固定資産				
1 基本財産				
投資有価証券		0		
2 その他固定資産				
什器備品		91,544		
リース資産	業務用PC、コピー機等	11,966,691		
固定資産合計 (B)			12,058,235	
資産合計 (C) 《 (A) + (B) 》			53,271,680	
<b>II 負債の部</b>				
1 流動負債				
1 未払費用				
	管理費支出30件	4,718,192		
	事業費支出36件	8,563,912		
	施設管理費支出23件	2,638,968		
	自主事業費支出9件	1,928,352		
	市への返還金	7,526,467		
2 預り金				
	源泉取得税	185,796		
	社会保険料	66,152		
	住民税 3月分	294,200		
3 前受金				
		0		
4 未払消費税等				
		273,100		
5 未払法人税等				
		70,000		
6 リース債務				
	事業用PC、コピー機等	11,966,691		
流動負債合計 (D)			38,231,830	
負債合計 (E)			38,231,830	
正味財産合計 (F) 《 (C) - (E) 》			15,039,850	

令和7年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

# 監査報告書

令和8年4月22日

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
理事長 武者小路 知行 様

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

監事 本多 秀毅

監事 泉 健一郎

私たちは、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款第26条及び関連法令に基づき、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。
- (2) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。

## 2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準及び関係法令並びに、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当財団が別途保管しております。

## 令和8年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

### 1 基本方針

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館（以下「財団」という。）は、平成25年4月、調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）の設立理念に基づき、事業の円滑化、効率化を図り、継続性を確保するために設立され、令和8年度で14年目を迎えます。

平成26年4月からは事業運営と施設の管理運営を一体的に担う調布市の指定管理者として指定され、令和8年度はその2期目（指定管理期間10年）の8年目となります。また、引き続き、調布市実篤公園（以下「実篤公園」という。）と園内の旧武者小路実篤邸（以下「旧実篤邸」という。）の日常管理についても調布市から受託します。

財団では、指定管理者としてのこれまでの実績を基に、「武者小路実篤（以下「実篤」という。）の業績を顕彰し、広く市民の教養、文化の向上に寄与する」という実篤記念館の設置目的を達成すべく、市民の誇れる文化施設として「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を展開することで、利用の促進を図るとともに、地域の魅力向上に貢献して参ります。

昭和51（1976）年4月9日に亡くなった実篤は、令和8（2026）年に没後50年となります。財団では、この節目の年を一過性のものにとどめることなく今後の事業展開も見据えながら、実篤をとらえ直す機会とします。

事業運営事業では、日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の情報収集発信基地として、文学、美術、演劇、新しき村など、幅広い分野にわたる活動を紹介するとともに、日本近代文学・美術を代表する作家や画家たちとの交流など、実篤の多面的な魅力を存分に伝えられるように様々な事業を実施します。また、「何度でも行きたくなる実篤記念館」を目指し、積極的な広報活動により認知度を高めて、リピーターの定着と新規利用者の開拓を図ります。

施設管理事業においては、芸術鑑賞施設として子どもから高齢者まで様々な利用者が訪れるため、安全で快適、清潔な施設の運営管理に取り組みます。また、貴重な文化的財産を後世に継承するため、資料等を良好な状態に保つ保存環境を維持し、施設機能を十分に活かして事業活動を円滑に展開できるよう努めます。

実篤公園は、国分寺崖線上に位置し、湧水に育まれた武蔵野の自然が残る場所です。また、実篤が実際に生活していた旧実篤邸は、平成30年に国の登録有形文化財として登録されました。実篤記念館と実篤公園・旧実篤邸を効果的に相互活用することで、調布市の文化施設としての魅力をさらに高めていきます。

当財団は公益的な責務を果たし、より一層の安定性及び継続性を保ち、効率的な管理・運営体制を構築するために、次のとおり事業目標を設定するとともに、組織・運営体制を強化し、積極的な事業運営を進めます。市民を始め、地域の学校や社会教育施設、社会福祉法人等との連携及び、近隣市町村や他の博物館施設・研究機関等との広域連携により魅力ある事業を展開することで、指定管理者として2期目の10年間を見据えた財団運営を行って参ります。

#### <事業目標>

##### 1 武者小路実篤の顕彰

年8回の展示事業、普及活動、実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

##### 2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信できる日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の研究施設を目指します。

##### 3 次代を担う子どもへのアプローチ（博学連携事業）

学校教育において活用しやすいメニューや教材の開発と提供など、子どもたちへの積極的な働きかけにより、郷土ゆかりの文豪について学び、人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

##### 4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で柔軟な運営体制の構築を目指し、実篤公園を活用した新たな事業展開など、更なる市民サービスの向上を図ります。

##### 5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、武者小路実篤の作品や活動、生涯や魅力を伝えて参ります。地域や大学、近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力などに積極的に取り組みます。また、SNSを始めとした情報発信により認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

#### <組織・運営目標>

1 財団の安定的、継続的な組織づくり、組織の透明性及び信頼性の向上を情報公開等で図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、事業目標を実現するために事業計画の達成に向けた取組を着実に進めて参ります。

3 安定した法人運営を行うために、人材の確保と育成に努めます。

4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行を広げることにより、全ての市民が利用できる施設として地域貢献を図り、来館者一人一人に満足してもらえるようにサービスの向上・充実に取り組みます。

## 2 令和8年度重点的な取組

### (1) 実篤没後50年 春の特別展「よみがえる武者小路実篤・美愛眞の世界 -若松英輔コレクションを中心に-」及びたづくり移動展「若松英輔コレクションに見る 武者小路実篤・美とことばの宇宙」

気鋭の評論家・若松英輔氏の監修により、没後50年に当たる今、実篤を再評価する春の特別展「よみがえる武者小路実篤・美愛眞の世界」を開催します。また、隔年で実施している調布市文化会館たづくり展示室での移動展では、実篤記念館で開催する春の特別展との連動企画として「若松英輔コレクションに見る 武者小路実篤・美とことばの宇宙」を開催し、相乗効果を狙います。いずれも、実篤は多くの人を魅きつけ、結び付ける存在であり、文学史ではなく精神史の中で捉えるべきという若松氏が所蔵する、実篤と周辺の人々の作品・資料を中心に構成します。

## (2) 秋の特別展「画家・河野通勢 生涯と代表作」と続く2回の企画展で河野通勢を拡大特集

実篤と親交のあった画家・河野通勢（こうのみちせい）について、秋の特別展と続く2回の企画展で特集します。実篤記念館は、8,000点余に及ぶ国内最多の河野作品・資料を所蔵し、これらは他館への貸出率も高い人気の作品群となっています。河野は平成20（2008）年に国内を巡回した「大正の鬼才 河野通勢」展で再評価され、その後実篤記念館に収蔵された作品も多いことから、改めて紹介するとともに、主要作品を掲載した拡大版図録を制作します。

## (3) 実篤・安子夫人没後50年事業の実施

実篤の没後50年はまた、半世紀以上を共にし、2箇月前に永眠した安子夫人の没後50年でもあります。実篤を支えた妻・安子については、これまでも家族を紹介する一環として折に触れ紹介して参りましたが、単独での特集は実に40年ぶりとなります。

また、実篤記念館で令和4年に発行した『武者小路実篤名言集 生きるなり』は、好評を得て3版まで版を重ねています。秋季展「生きるなり-実篤の言葉-」では、没後50年を経て、今なお人気が高い実篤の名言に焦点を当てます。

そのほか、実篤を知る上での基本文献となる、前半生を描いた自伝小説『或る男』を現代の人にも読みやすい文字遣いで復刊します。次年度以降には、後半生を描いた自伝小説「一人の男」（上下2巻）を復刊し、3巻セットとする予定です。

## (4) 博学連携の推進

各種教員育成研修の受け入れを機会に、現場の教員との意見交換を行い、令和4年度からはその成果を反映して、「個別最適な学び」「協働的な学び」の実践において新たな教材の開発と場の提供を推進しています。

令和5年度からは、実篤記念館・実篤公園の見学案内や、素材を活かした工作等のプログラムを提供する市内学童クラブとの連携事業が本格稼働し、連携先も徐々に増えています。令和8年度もこれを継続し、児童に積極的にアプローチすることで、人間愛・郷土愛を育みながら未来の利用者育成につなげます。

また、令和6年度から、調布市教育委員会が取り組む不登校児童・生徒への支援事業に協力しています。社会教育施設として果たせる役割があるとの手応えがあり、継続的に協力できるよう、関係部署との調整を重ねて参ります。

## (5) 情報提供システムリニューアルの推進

情報提供システム（映像視聴システム・情報閲覧システム・収蔵品データベース・ホームページ）について、技術の進歩と情報利用環境及びニーズの変化に対応した全面リニューアルに向けて、令和5年度から検討を重ねました。それを踏まえて、令和8年度は収蔵品データベースの公開システム制作やデータ整備を実施し、新たにホームページのリニューアルを開始します。

## (6) 他施設との連携の推進

実篤記念館が蓄積してきた情報と教育資源を活かし、郷土博物館はもとより、公民館3館、文化会館づくり、せんがわ劇場などの調布市内施設と、事業の協力や共催事業の開催などで地域との連携をさらに進めます。

また、国文学研究資料館による近代文学者草稿デジタル化プロジェクトの一環として、実篤記念館が収蔵する実篤直筆原稿の画像データを公開する事業など、市外の博物館や他団体との連携に積極的に取り組み、広く実篤記念館と事業の周知を図り、外へつながる事業展開に努めます。

## (7) 旧実篤邸の保存と活用

平成30年に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸は、建設から71年が経過しています。後世に伝えていくために、日常管理を通して状態の把握に努め、引き続き貴重な文化財として公開して参ります。

令和8年度は、令和7年度に実施した雨水・排水対策を踏まえ、雨水で腐食した建具の修繕を実施します。

また、登録有形文化財である旧実篤邸の今後の保存方針について、調布市緑と公園課・郷土博物館とともに引き続き検討して参ります。

## 3 事業概要

### (1) 指定管理事業

#### ア 普及促進事業

展示事業では、年2回の特別展、年6回の企画展及びたづくり移動展を開催します。

展覧会では、より深い鑑賞と理解を助けるために、内容に合わせた魅力あるツールの作製と提供に努めます。

また、春の特別展関連行事として、展覧会を監修する若松英輔氏による講演会「人類の意志を信じた人 武者小路実篤」を開催し、実篤の人物像を深く考察する機会とします。

好評を得ているお絵描き講座「実篤に挑戦！」や親子工作講座、夏休みの小・中学生を対象とした各種体験型事業では、より多くの方が参加しやすいよう開催曜日を工夫して実施します。座学講座では、実篤の人や作品に親しむ機会を作るとともに、個人記念館の特性を活かし専門性の高い内容で開催して参ります。

また、33人が登録しているボランティアは、ガイドや普及事業の運営補助、清掃等の美化活動、データ入力等安定した活動を継続できるようになっており、一層の充実を図ります。

学校教育との連携では、博学連携をさらに進め、新たな教材の開発と教育活動の場の提供を推進して参ります。現場の教員との交流を重ね、東部地域以外の市内小・中学校にも出張展示や授業の提案を積極的に行います。また、不登校児童・生徒の訪問場所や、部活動の場として連携の幅を広げて参ります。

さらに市内学童クラブへの事業提供にも力を入れ、児童に積極的にアプローチすることで、人間愛・郷土愛を育みながら未来の利用者育成につなげます。

郷土博物館との協力事業では、夏休み企画展の会期に合わせて、実篤記念館内に郷土博物館の展示コーナーを設けるほか、夏休みの子ども向け事業の案内印刷物を共同で作成・配布するなど、協力事業を展開します。

閲覧サービス・情報公開事業では、実篤の文学作品の鑑賞や、関連する作家の作品や実篤が評価・紹介した美術作品に触れる機会を提供し、また学習・研究ができるよう、閲覧サービスを行います。情報を蓄積し、「実篤、『白樺』、新しき村」等に関する問合せに対して調査回答するレファレンスサービスの充実を図ります。

調査・研究事業では、収蔵資料及び新たに収集した資料・情報の調査研究をさらに深め、これまでの調査・研究の成果を継続して蓄積し、展示事業・普及事業に反映して参ります。

広報事業では、SNSの運用による即時的な情報発信や話題の提供、報道機関等へのきめ細か

なプレスリリースの提供など、積極的な広報活動を展開し、より広く実篤と実篤記念館の事業活動の周知に努め、認知度を高めて参ります。

また、来館・来園が困難な利用者への対応やICT教育での活用に向けて、実篤記念館が持つ情報と教育資源を活かし、インターネットを介して発信できるよう整備して参ります。

#### **イ 資料管理事業**

資料収集・管理事業では、実篤記念館の収蔵資料の充実を図るため、情報を収集し、購入、寄贈、寄託などの資料収集に関わる業務を行い、また、美術品等の購入について調布市へ提案して参ります。さらに、作品・資料の貸出等の業務にも対応します。

資料整理・保存事業では、資料整理に努めることにより、収蔵資料を事業全般で活用できるよう取り組みます。整理後は収蔵品データベースへの登録作業を進め、収蔵品データベースの充実を図ります。資料整理に伴う調査・研究により、作品・資料の意味付けを行い、これによって価値を明確にし、高めることへつなげます。

貴重な作品・資料を良好な状態を保って保存し後世に伝えるため、収蔵庫・展示室等の温湿度や照明の調整などを行い、保存環境の管理に努めるとともに、旧実篤邸内の所蔵品の虫害対策として、消毒作業を実施します。

また、実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ、展示事業に活用するために複製を製作するほか、状態が良くない作品・資料の修復なども行い、収蔵作品・資料の適切な保存・管理を図ります。

#### **ウ 情報提供システム事業**

収蔵品データベースについて、未入力資料の入力や画像データの追加、記述の統一や項目の追加などデータの質の向上に努め、充実を図ります。情報提供システムを活用して収蔵品や実篤に関する情報を広く公開し、実篤とその活動の理解や作品の鑑賞につなげます。

令和8年度は、情報提供システム（映像視聴システム・情報閲覧システム・収蔵品データベース・ホームページ）のリニューアルに向けて、収蔵品データベースの公開システム制作やデータ整備を実施し、新たにホームページのリニューアルを開始します。また、リニューアル完了までの間、安定的な運用に努めます。

#### **エ 施設管理運営事業**

実篤記念館は「公共の施設」であり、芸術鑑賞施設であることを踏まえて、広く市民の教養及び文化の向上に寄与すべく適切な運営に努めます。

施設維持管理については、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、収蔵している実篤関連の資料や作品を永く後世に伝えていくための良好な展示及び保存環境を確保し、施設や設備の日常管理に努めます。

また、展示室・閲覧室、地下収蔵庫の空調設備については、適正な温湿度となるよう常に計測・記録し、状態を確認しながら空調機器の稼働調整を行います。

令和8年度は、隔年で実施している保存環境調査を実施します。

さらに、調布市が実施する設備改修工事設計、不具合が出ているフィルム用収蔵庫空調の修繕及び受変電設備改修工事に協力して参ります。

そのほか、令和4年度に調布市と取り交わした災害時対応協定等に基づき、市との連携強化及び地域貢献を図り、万一の場合の対応に努めます。

## (2) 受託事業（実篤公園日常管理事業）

実篤公園及び国の登録有形文化財に登録されている旧実篤邸の日常管理業務を行い、実篤記念館と実篤公園を一体的に管理することで、利用者がより快適に利用できるように努めます。

## (3) 自主事業

物販事業は、自主財源を増やすことにつながります。また、その収益を自主事業（「観梅のつどい」、「朗読会」など）の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作、仙川駅前地図広告掲載、施設管理アドバイザー費用等に充てることにより、事業の充実をサポートします。

実篤没後50年に当たる令和8年度は、自伝小説『或る男』を出版するなど、自主事業においても記念事業を盛り上げて参ります。

さらに、物販事業を通して広く実篤や実篤記念館事業を広報し、より多くの人に実篤や実篤記念館に親んでもらい、認知度を高めます。

また、キャッシュレス決済システムを運用し、利用者の利便性向上と受付業務の効率化を図るとともに、グッズ販売ではインターネットサービスをより充実させたショップ運営を行います。

そのほか、市の事業への協力として、令和5年度からふるさと納税の返礼品にミュージアムグッズを提供しており、令和8年度も継続します。

## (4) 財団運営

財団運営に当たり、これまでに培ってきた経験と実績及び信頼を最大限に発揮して参ります。令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組み、人材確保と育成を図ることができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たるよう、労務管理を始めとする職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげます。

また、総務部門と事業部門の職員は、それぞれの業務を理解した上で実務に当たることができるようにし、柔軟な組織運営を図り、協力体制を構築する取組を継続し、財団全体の事業運営を活性化させるように努めます。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、新たな職員体制となる令和8年度は、喫緊の課題として円滑な世代交代を図るために、財団内の実務を通して、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を進めます。また、事業、総務ともにそれぞれの専門分野について幅広い研修に参加し、業務の資質向上が図れるよう職員の育成に努めます。さらに、人材育成の観点から、令和4年度から正職員に、令和6年度から非常勤・臨時職員にも導入した人事評価制度の活用を進め、財団の組織力の向上に役立てます。

運営費用については、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、自主財源を確保し、利用者へのサービスと事業の質が低下することがないように、効率的・効果的な事業運営を行うことで、経費の縮減を図って参ります。

また、アンケート等により利用者のニーズを把握するとともに、ニーズへの的確な対応を図り、事業運営や施設の管理、利用者の満足度アップや利用促進に反映するように努めます。

#### 4 事業内容

##### (1) 展示事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	展示事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤記念館では年間を通じての常設展示とはせず、いつでも新しい発見がある、魅力ある展示作りを目指す。 実篤の文学・美術・演劇・思想といった幅広い活動を紹介するために多角的なテーマを設けるとともに、実篤記念館の充実した収蔵品を紹介する。 関係機関、協力者等との協働を一層進めながら、年間で2回の特別展と6回の企画展を開催する。</p> <p><b>【令和8年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤没後50年 春の特別展「よみがえる武者小路実篤・美愛眞の世界 -若松英輔コレクションを中心に-」を開催</li> <li>・秋の特別展「画家・河野通勢 生涯と代表作」と続く2回の企画展で河野通勢を拡大特集</li> <li>・実篤・安子夫人没後50年関連事業を始めとする収蔵品による企画展を開催</li> <li>・移動展（会場：文化会館たづくり展示室） 「若松英輔コレクションに見る 武者小路実篤・美とことばの宇宙」を開催</li> </ul> <p style="text-align: right;">*詳細は別紙のとおり</p>	3,719
2	外部展示事業 (受託事業)	<p><b>【対象】</b> 一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤の幅広い活動や実篤記念館の多岐にわたる収蔵品を広く紹介していくために、他の文学館・美術館等で開催する展覧会の企画・構成や展示協力を受託する。</p>	6

##### (2) 普及事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	講演会・講座等 事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 普及事業を通して実篤についてより理解を深め、身近で親しみのある教育・芸術・文化の場として「地域の人々が気軽に学ぶ場」を提供する。</p>	1,419

		<p>講演会を始め各種講座を開催して、「武者小路実篤を核とした特色ある事業」として、幅広い世代に対し良質な普及事業を提供することにより、市民の誇りとなるような事業を展開する。</p> <p><b>【令和8年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤記念館から外へとつながる普及事業を積極的に展開し、市内施設や他団体等との共催事業や出前事業を実施する。 (通年)</li> <li>・好評の自然観察会、読書講座、美術講座等の開催 (通年)</li> <li>・アンケート調査の実施により、受講者の開拓、事業内容の充実を図る。(通年)</li> <li>・展覧会ごとに各2回の展示解説を開催 (通年)</li> <li>・団体利用者に対する解説を実施 (通年)</li> <li>・桐朋学園大学、市内公民館等の地域施設や地元仙川商店街等地域と連携した事業に取り組む。(通年)</li> <li>・郷土博物館や市内施設及び近隣美術館等との事業連携を深め、実篤と実篤記念館の認知度を高める。(通年)</li> <li>・他機関の事業活動に協力して、講師を務めるなどの機会を通して、実篤や実篤記念館事業の普及に努める。(通年)</li> <li>・映像作品の制作では、資料館増築時から上映している「武者小路実篤の生涯」のリニューアルに着手し、令和8年度は主に資料撮影を行う。</li> </ul>	
2	<p>学校教育との連携事業 (指定管理事業)</p>	<p><b>【対象】</b> 市内小・中学校</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤記念館が持つ文学、美術、自然、情報等の様々な要素を活用して、小・中学生を対象とした「調べ学習」、「創作」、「芸術鑑賞」を中心としたキッズプログラムの充実に取り組み、実篤や実篤記念館に親しむ機会を増やす。</p> <p>様々な広報を通して、身近にある教育・文化施設としての認知度を高め、利用促進を図る。</p> <p>事業を通して子どもたちに多様な体験を提供し、幼い頃から芸術・文化に触れることにより、子どもたちの感性を磨き、自身で考える力、豊かな心を育むために、博学連携プログラムやその活用体制づくりなど、次代を担う層へのアプローチを積極的に推進する。</p>	645

		<p>【令和8年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み講座、夏休み自由研究サポートを開催</li> <li>・「調べ学習」、「創作」、「芸術鑑賞」等のキッズプログラムについて新たな方法も取り入れながら充実を図る。</li> <li>・解説シート「もっと知りたい武者小路実篤」の増刷（年3種）</li> <li>・学校での展示に活用するパネルを制作（年1回）</li> <li>・学校図書館へ実篤関連資料や情報を提供（通年）</li> <li>・学校での出張展示や出前講座を実施（通年）</li> <li>・鑑賞教育、職場体験、訪問等の学校事業に協力する。（通年）</li> <li>・各種教員研修に協力する。（通年）</li> <li>・博学連携プログラムを構築する中で、地域ゆかりの文化遺産である実篤と実篤記念館に親しむ機会となる事業企画を推進し、その活用と体制づくりを進め、学校との連携をより深める。</li> <li>・ICT教育で活用できる情報・教材の作成・整備を推進する。</li> <li>・不登校児童・生徒の訪問場所として協力する。</li> <li>・部活動の場として協力する。</li> <li>・学校だけでなく市内学童クラブへの事業提供にも力を入れ、放課後の児童へのアプローチも強化する。</li> </ul>	
3	ボランティア事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 市民、地域との連携を図るボランティアの活動は、現在、幅広い普及事業を展開する上で大きな力となっており、充実した活動を進める。</p> <p>【令和8年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普及事業、環境整備、パソコンを利用した資料データ及び実篤作品の入力・校正作業によるサポート活動の実施（通年）</li> <li>・ボランティアによるガイドの実施（通年）</li> <li>・ボランティアの活動環境を整備（通年）</li> </ul>	192
4	友の会事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 友の会事業は実篤記念館と来館者を結ぶものであり、会員の増強に努め、会員に関連情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行する。</p> <p>【令和8年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友の会ニュースの発行(年6回)</li> </ul>	67

5	広報事業 (指定管理事業/ 助成事業)	<p>◎広報資料の作成、配布</p> <p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤記念館事業について各方面に積極的な広報を実施して、実篤記念館及び事業活動の認知度を高める。</p> <p><b>【令和8年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展ポスター及びチラシの作成、配布（年2回）</li> <li>・展示案内の作成、配布（年1回）</li> <li>・企画展、講座等のミニポスター等の作成、配布（通年）</li> <li>・館報の編集・発行、配布（年2回）</li> <li>・市報等への情報提供（通年）</li> <li>・報道機関への情報提供と各種取材への対応（通年）</li> </ul>	2,227
		<p>◎印刷物編集・刊行事業</p> <p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤の活動や収蔵資料を紹介する刊行物を編集及び刊行して、広く実篤への理解を深める。</p> <p><b>【令和8年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常より内容を拡大した特別展パンフレットを編集・刊行（年2回）</li> </ul>	2,550
		<p>◎ホームページ</p> <p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> ホームページを運用することにより、広く実篤や実篤記念館事業を広報して、より多くの人に実篤の魅力や実篤記念館の事業活動を周知し、認知度を高める。</p> <p><b>【令和8年度】</b> ホームページの内容の充実と迅速な情報提供に取り組み、より多くの人に事業や実篤関連情報、事業記録等を周知するように運用する。また、調査・研究の成果を順次ホームページで公開する。</p> <p>SNSを効果的に利用して、実篤記念館と実篤関連情報を提供することにより、状況に応じて素早く、より広く情報を発信する。</p> <p>さらに、「学習サポート」のコンテンツ（映像配信・教材等）を充実させ、博学連携事業を推進する。</p>	1,800

(助成事業)	<p>◎ぐるっとパス事業</p> <p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 「東京・ミュージアム ぐるっとパス2026」事業を通して、実篤記念館の活動を周知し、広報の充実に取り組む。</p> <p><b>【令和8年度】</b> 「ぐるっとパス2026実行委員会」が主催する「東京・ミュージアム ぐるっとパス2026」に参加して展覧会や事業の広報、普及に努める。 (通年、Webサイト及び年1回発行するパンフレット・ポスターによる広報。令和4年度よりチケットを電子化して運用)</p>	215
--------	--	-----

(3) 資料収集・管理事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料収集・管理事業 (指定管理事業/ 補助事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b>            収集事業では、収蔵資料の充実を図るための情報を集め、購入を始め収集に関わる業務を行い、また、美術品等の購入については市へ提案していく。            管理事業では、市の条例等を遵守して、資料の貸出し及び特別撮影等の申請受付、承認を行う。            また、貴重な作品・資料を後世に伝えるために保存環境を把握し、適切な状態で収蔵するように管理に努め、収蔵資料が事業全般で活用できるように積極的に取り組む。</p> <p><b>【令和8年度】</b></p> <p>(1) 収集 (通年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書画、原稿、書簡、図書、雑誌、写真、映像音声資料、その他の関連資料情報を集め、購入・収集について市へ提案する。</li> <li>・ 図書、雑誌の購入作業を行い、市へ報告する。</li> <li>・ 寄贈、寄託受入手続を行い、市へ報告する。</li> </ul> <p>(2) 資料管理 (通年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貴重な作品・資料の保存環境を管理し、環境整備が必要な場合は、市へ提案する。</li> <li>・ 貴重な作品・資料のための動産保険加入手続等を実施する。</li> <li>・ 作品・資料の利用申請、承認手続き及び貸出・返却に伴う業務を行う。</li> <li>・ 作品・資料の特別撮影への対応を行う。</li> </ul>	2,179

## (4) 資料整理・保存事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料整理・保存事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 資料整理・保存事業では、収集した作品・資料を速やかに整理して、収蔵品データベースへの入力作業を進める。 また、良好な状態で保存して、貴重な作品・資料を後世に伝えるよう努め、収蔵品をより活用できるよう積極的に取り組む。 実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ、展示事業に活用するために複製を製作するほか、保存状態の良くない作品・資料の修復なども行い、収蔵作品・資料の適切な保存管理を図る。</p> <p><b>【令和8年度】</b> (1) 整理・保存(通年) ・収蔵資料を整理し、状態把握に努めて、良好な状態で保存する。 ・収蔵品や関連資料の記録撮影を行い、また、写真パネル等を整備する。 ・未整理収蔵作品・資料の整理・保存作業を進める。 ・旧実篤邸内にある収蔵品の殺虫作業を行う。</p> <p>(2) 収蔵作品・資料等の修復、複製製作等(通年) ・収蔵作品・資料の適切な保存管理を図るため、資料の状態把握と計画的な修復作業を実施する。 ・貴重資料の複製を製作し活用する。</p> <p>(3) 収蔵品データベースの充実(通年) ・実篤記念館が収蔵する作品・資料、実篤に関する情報の入力作業を進め、収蔵品データの充実を図るとともに、展覧会、レファレンス業務、収蔵品管理等に活用する。 ・未整理収蔵資料をデータ化し、収蔵品情報の充実に努める。</p>	1,587

## (5) 閲覧サービス・情報公開事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	閲覧サービス事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 収蔵資料の閲覧、実篤に関する問合せに対して調査回答を行うレファレンスサービスを提供する。また、情報提供システムの活用を通して、収蔵品や実篤に関する情報を広く公開する。</p>	27

		<p>実篤を始め、『白樺』、新しき村に関する資料や、近代文学・美術の図書を開架する閲覧室を中心に、資料の充実と活用の促進を図る。</p> <p>【令和8年度】</p> <p>(1) 一般閲覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧室における、閲覧・レファレンス業務、開架図書の管理、閉架図書の出納、紹介(通年)</li> <li>・展示室と閲覧室の休室が重なる日は、閲覧室を開室する。</li> </ul> <p>(2) 特別閲覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別資料の閲覧・レファレンス業務(通年)</li> </ul>	
2	情報公開事業 (指定管理事業)	<p>【対象】</p> <p>市民・一般</p> <p>【事業概要】</p> <p>実篤記念館が収集した作品、資料、画像、映像、研究情報、記録データ等を活用して、これらを収録した情報提供システム(映像視聴システム、情報閲覧システム、収藏品データベース、ホームページ)を安定的に運用することにより、多岐にわたる情報の公開に努めて、利用の促進を図る。</p> <p>【令和8年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報提供システムの運用 新たに収集した作品、資料、画像、映像、研究情報記録データ等の情報は、収藏品データベースを始めとした情報提供システムに追加・更新して公開する。</li> <li>・情報提供システムリニューアル 技術の進歩と情報利用環境及びニーズの変化を踏まえた全面リニューアルに向け、令和5年度から行った検討を踏まえ、収藏品データベースの公開システム制作やデータ整備を実施し、新たにホームページのリニューアルを開始する。</li> <li>・原稿の画像公開 国文学研究資料館の近代文学者草稿のデジタル化プロジェクトの一環として、実篤記念館が収蔵する実篤の自筆原稿の画像のデータを公開する。</li> </ul>	7,819

(6) 調査・研究事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	調査・研究事業 (指定管理事業)	<p>【対象】</p> <p>市民・一般</p> <p>【事業概要】</p> <p>広く開かれた「実篤、『白樺』、新しき村」に関する情報収集発信基地としての役割を担い、特別展関連及び収蔵資料の調査・研究に取り組む。</p>	148

	<p>他の文学館、美術館や研究機関等の協力を得ながら、調査及び研究活動を進めることで、収蔵資料や関連資料の新たな情報を得て、作品・資料の利用価値を高めていく。また、調査・研究で得た成果については事業全般にわたり活用を図る。</p> <p><b>【令和8年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤の作品発表に関する情報収集、記録、作品リストの充実(通年)</li> <li>・収蔵作品・資料の調査(通年)</li> <li>・特別展に関連した作品・資料の調査(通年)</li> <li>・『白樺』及び同人に関する調査(通年)</li> <li>・他の機関の研究・事業活動への協力(通年)</li> <li>・調査、研究成果をホームページで順次公開(通年)</li> </ul>	
--	--	--

(7) 自主事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	物品販売事業 (自主事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 自主事業の中心となるミュージアムグッズ販売事業は、自主財源を増やすとともに、その収益を自主事業の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作に充て、普及事業の更なる充実を図る。</p> <p>また、販売事業を通して、広く実篤や実篤記念館事業を広報することにより、より多くの人に実篤や実篤記念館を周知して、認知度を高める。</p> <p>キャッシュレス決済システム及びネットショップを運用し、販売において利用者の利便性の向上、受付業務の効率化を図る。</p> <p><b>【令和8年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミュージアムグッズの販売</li> <li>・魅力あるミュージアムグッズの開発</li> <li>・販売事業を通して、実篤、実篤記念館の認知度を高める。</li> <li>・キャッシュレス決済システムを運用する。</li> <li>・インターネット通販をより充実する。</li> <li>・ふるさと納税の返礼品としてグッズを提供する。</li> <li>・没後50年事業として、実篤の自伝小説『或る男』を出版する。</li> </ul>	7,390

2	自主事業 (自主事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> ミュージアムグッズ販売等によって得た自主財源を活用し、事業の充実を図る。</p> <p><b>【令和8年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桐朋学園大学音楽学部と連携し「観梅のつどい」コンサートを開催（年1回）</li> <li>・「朗読会」を開催（年1回）</li> <li>・文化施設や団体、民間事業者と連携した自主事業の推進（通年）</li> <li>・施設管理アドバイザーに委託し、財団の施設管理について助言を受ける。（通年）</li> </ul>	1,675
---	----------------	---	-------

(8) 施設管理運営事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	実篤記念館施設 管理運営業務 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 市の条例等に基づいて、利用者が公平かつ平等に利用できるように努める。また、利用者の立場に立ち、安全かつ快適に利用できるように適切に管理する。</p> <p>開館41年目となり、施設・設備の経年劣化による不具合が発生しているため、必要な修繕を実施する。</p> <p>収蔵している実篤関連の作品・資料を永く後世に伝えていくため、展示及び保存環境を確保する。また、利用者が良好な状態のもとで鑑賞できるよう、中長期的な視点から施設の不具合等への必要な修繕について市に提案する準備を進める。</p> <p>また、利用者と職員の安全確保と収蔵品を保護するために、職員全員が参加する防災訓練を実施する。</p> <p><b>【令和8年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気、空調設備等の施設及びこれに付帯する設備の操作、保守点検業務、維持管理保全や清掃、警備、施設設備の軽微な補修、施設運営の維持経費である公共料金の支払を行う。（通年）</li> <li>・収蔵庫等の保存環境調査を実施(隔年)</li> <li>・展示室、閲覧室、収蔵庫の空調機器を監視しながら、温湿度の調整に努める。</li> <li>・案内誘導サインは、調布市公共サイン整備ガイドラインに基づき、デザインの統一を図り、英文表記も加え、利用者にわかりやすい案内誘導サインへ計画的に改修、整備する。</li> <li>・雨漏り・漏水や災害に備えた施設管理を実施する。</li> </ul>	16,002

		<p>・市が実施する受変電・電気設備、空調・給排水衛生設備及び展示設備の改修工事に向けた設計業務に取り組む。</p>	
2	<p>実篤公園日常管理業務 (受託事業)</p>	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤公園は、湧水と武蔵野の自然を残しており、旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として、多くの利用者が関心を持つ施設である。実篤記念館は、実篤公園及び旧実篤邸の存在と相乗し合うことで、より一層魅力が高まる。</p> <p>実篤公園及び園内の旧実篤邸の日常管理を行い、利用者の立場に立って、安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p> <p>平成30年11月に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸について、建設から70年以上を経過した建物を後世に伝えていくために、状態を把握して、良好な状態を保持するように適切な保存に努め、公開と活用を進めていく。</p> <p>また、自然の保全や公園施設の補修、旧実篤邸の保存について、市の対応が必要な場合は速やかに緑と公園課へ報告・提案する。</p> <p><b>【令和8年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤公園の日常管理及び旧実篤邸の公開業務のほか、維持管理保全のため清掃、警備を行う。(通年)</li> <li>・国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の保存に努めながら、認知度を高め活用を図る。(通年)</li> <li>・令和7年度実施した雨水・排水対策を踏まえ、雨水で腐食した建具の修繕を行う。</li> </ul>	9,347

令和8年度 調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程

<展覧会日程>

◎実篤没後50年

春の特別展「よみがえる武者小路実篤・美愛眞の世界 -若松英輔コレクションを中心に-

会期：令和8年4月25日（土）～6月7日（日）

◎企画展「武者小路安子没後50年 -妻・母・祖母として-

会期：令和8年6月13日（土）～7月20日（月・祝）

◎夏休み企画「おしえて！武者小路実篤」

会期：令和8年7月25日（土）～8月30日（日）

◎実篤没後50年 秋季展「生きるなり -実篤の言葉-

会期：令和8年9月5日（土）～10月12日（月・祝）

◎秋の特別展「画家・河野通勢 生涯と代表作」

会期：令和8年10月24日（土）～12月6日（日）

◎企画展「画家・河野通勢 物語を描写する」

会期：令和8年12月12日（土）～令和9年1月24日（日）

◎企画展「画家・河野通勢 風景を描く」

会期：令和9年1月30日（土）～3月7日（日）

◎春季展「新収蔵品展」

会期：令和9年3月13日（土）～4月18日（日）

<移動展>

○実篤没後50年「若松英輔コレクションに見る 武者小路実篤・美とことばの宇宙」

会期：令和8年5月28日（木）～7月5日（日）

令和8年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	補助金	98,236	94,826	3,410	
	1 人件費	85,804	83,073	2,731	
	2 事務費	12,432	11,753	679	
2	指定管理料	36,973	36,632	341	
	1 指定管理料	36,973	36,632	341	
3	受託事業収入	9,353	10,140	△ 787	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	9,347	10,134	△ 787	
	2 受託事業(展覧会受託)	6	6	0	
4	利用料	1,200	1,000	200	
	1 利用料	900	850	50	
	2 頒布料	300	150	150	
5	諸収入	461	451	10	
	1 事業参加費	100	100	0	
	2 友の会会費	100	100	0	
	3 雑収入	250	250	0	
	4 利子収入	11	1	10	
	5 繰入金	0	0	0	
6	自主事業収入	9,165	8,695	470	
	1 自主事業収入	50	50	0	
	2 物品販売事業収入	7,213	7,243	△ 30	
	3 諸収入	400	400	0	
	4 利子収入	2	2	0	
	5 繰入金	1,500	1,000	500	
事業活動収入計 (A)		155,388	151,744	3,644	

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	管理費	98,236	94,826	3,410	
	1 人件費	85,804	83,073	2,731	
	2 事務費	12,432	11,753	679	
2	事業費	22,588	20,345	2,243	
	1 普及促進事業費	13,166	13,658	△ 492	
	2 資料管理事業費	1,587	1,586	1	
	3 情報提供システム事業費	7,819	5,095	2,724	
	4 受託事業費	6	6	0	
	5 繰出金	10	0	10	

3	施設管理費	25,349	27,828	△ 2,479	
	1 施設管理運営事業費	16,002	17,694	△ 1,692	
	2 実篤公園管理事業費	9,347	10,134	△ 787	
4	自主事業費	9,065	8,595	470	
	1 積立金	10	10	0	
	2 物品販売事業費	7,390	6,520	870	
	3 自主事業費	1,665	2,065	△ 400	
	事業活動支出計 (B)	155,238	151,594	3,644	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	150	150	0	

## II 投資活動収支の部

(投資活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
	投資活動収入計	0	0	0	

(投資活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 什器備品費	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

## III 財務活動収支の部

(財務活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
	財務活動収入計	0	0	0	

(財務活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動支出	0	0	0	
	1 返還金	0	0	0	
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

## IV 予備費支出

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	予備費支出 (F)	150	150	0	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	6,209	5,923	286	
	次期繰越収支差額	4,709	4,923	△ 214	